

事項及び科目	前年度予算額 千円	昭和52年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額	概算 基 礎
				複写機 ①270,000円 × 4台 = 1,080,400円 冷蔵庫 ①400,000円 × 1台 = 400,400円 87mm 映写機 ①465,600円 × 1台 = 465,600円 ビデオコータ ①2,400,000円 × 1台 = 2,400,400円 打 登 機 ①154,800円 × 1台 = 154,800円 炊事用ガスレンジ ①290,400円 × 1台 = 290,400円 冷蔵庫 ①400,000円 × 1台 = 400,400円 ア 棚 ①190,500円 × 2台 = 387,400円 研修用工具(全量規) ①400,000円 × 1セット = 400,400円 計 10,128,400円 × 0.85 × 0.92 = 7,920,400円(1,209,940円)
(甲) 車輛運搬具購入費	(22,687) 22,687	1955	△ 432	
(乙) 車輛運搬具購入費	(22,687) 22,687	1955	△ 432	ルラーレ ウィリス 2,500円 × 1台 × 0.85 × 0.92 = 1,955,400円(2,387,400円)
(丙) 機械装置費	(5,951) 6,264	5,630	△ 634	
(目) 機械装置費	(5,951) 6,264	5,630	△ 634	スピードスレーヤ ①3,000,000円 × 1台 = 3,000,400円 クラスカッター ①350,000円 × 1台 = 350,400円 自動灌水機一式 ①700,000円 × 1台 = 700,400円 スチームクリーナ ①1,300,000円 × 1台 = 1,300,400円 車上クランパー ①200,000円 × 1台 = 200,400円 車上ポール盤 ①450,000円 × 1台 = 450,400円 エアコンスプレッシャ ①1,200,000円 × 1台 = 1,200,400円 計 7,200,400円 × 0.85 × 0.92 = 5,630,400円(6,264,400円)

(42)

年度及科目	前年度予算額	昭和52年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
(外)施設費	4円 (43,073) 43,073	4円 28,351	△ 14,722	
(内)施設費	(43,073) 43,073	28,351	△ 14,722	<ul style="list-style-type: none"> ○ 購買宿舍 2棟 $\textcircled{61,560円} \times 70\text{m}^2 \times 2\text{棟} = 8,6184円$ 工事雑費 $8,6184円 \times 3\% = 2594円$ 計 8,8774円 ○ 購買宿舍 2棟 $\textcircled{61,560円} \times 70\text{m}^2 \times 2\text{棟} = 8,6184円$ 工事雑費 $8,6184円 \times 3\% = 2594円$ 計 8,8774円 ○ 人夫小屋 $\textcircled{39,600円} \times 120\text{m}^2 \times 1\text{棟} = 4,7524円$ 工事雑費 $4,7524円 \times 3\% = 1,434円$ 計 4,8954円 ○ 炭却炉 $\textcircled{1,874,000円} \times 1\text{基} = 1,8744円$ 工事雑費 $1,8744円 \times 3\% = 564円$ 計 1,9304円 ○ 放送施設 $\textcircled{1,560,000} \times 1\text{式} = 1,5604円$ 工事雑費 $1,5604円 \times 3\% = 474円$ 計 1,6074円 ○ 設計委託外注費 2,1654円 合計 28,3514円 (43,0734円)
(内)飲料水対策	(8,540) 8,540	0	△ 8,540	
(内)施設費	(8,540) 8,540	0	△ 8,540	
(内)施設費	(8,540) 8,540	0	△ 8,540	0 (8,5404円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	原 算 差 歴
(1) 移住地電化対策費	4円 (5,400) 5,400	4円 2,450	4円 4,050	
(目) 施設費	(5,400) 5,400	2,450	4,050	
(目) 施設費	(5,400) 5,400	2,450	4,050	<p>1. 移住地電化工事費</p> <p>ラストラク移住地電化工事費の補助費</p> <p>1) 当田補助区分</p> <p>受益者負担分の1/2相当額を補助する。 (屋内配線は全額入居者負担とする)</p> <p>2) 当田補助額</p> <p>受益者負担額 11,700円</p> <p>当田補助額 $11,700円 \times 1/2 = 5,850円$</p> <p>2. 移住地電化調査費</p> <p>電化の可能性の高い移住地について予め調査を行い電化を促進するための経費</p> <p>1) 調査区分</p> <p>レシーフェ支部クビエック移住地</p> <p>ベレーン支部クママ移住地</p> <p>2) 調査内容</p> <p>ア. 技術調査</p> <p>技師謝金 $9,000円 \times 1人 \times 10日 = 904円$</p> <p>電工謝金 $4,500円 \times 2人 \times 10日 = 904円$</p> <p>人夫賃 $900円 \times 5人 \times 10日 = 454円$</p> <p>現場行動費 $18円 \times 200km \times 10日 = 364円$</p> <p>旅費 $45,000円 \times 3人 = 1,354円$</p> <p>設計書作成外法 1件 4円</p>

(422)

事項及び科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増△減額 円	履 算 基 礎
				イ 社会経済調査 負担割合調査 1804円 租 費 544円 計 18004円 調 査 費 18004円 × 2地区 = 36004円 合 計 24504円 (5,400円)
(ウ) 宅地改善特別対策費	(75,970) 78,828	90,900	12,072	
(1) アマソバイ地区	(5,814) 6,120	0	△ 6,120	
(順) 機械装置費	(5,814) 6,120	0	△ 6,120	
(目) 機械装置費	(5,814) 6,120	0	△ 6,120	
(2) 第2トマス-移住地	(19,452) 20,476	15,180	△ 5,296	
(順) 機械装置費	(19,452) 20,476	15,180	△ 5,296	
(目) 機械装置費	(19,452) 20,476	15,180	△ 5,296	トラクタ 16,500,000円 × 1台 × 0.92 = 15,180円 (20,476円)
(3) ウナ移住地	(2,239) 2,313	0	△ 2,317	
(順) 施設費	(828) 828	0	△ 828	
(目) 施設費	(828) 828	0	△ 828	

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積算 基礎
(甲) 機械装置費	(1411) 1485	0	△ 1485	
(目) 機械装置費	(1411) 1485	0	△ 1485	
(乙) インスタンス移住地	(5837) 5837	0	△ 5837	
(項) 施設費	(5837) 5837	0	△ 5837	
(目) 施設費	(5837) 5837	0	△ 5837	
(カ) ガタパラ移住地	(42,628) 44,082	30,421	△ 13,661	ガタパラ堤防補強工事27年計画の最終年次分
(項) 施設費	(15,011) 15,011	30,421	13,661	
(目) 施設費	(15,011) 15,011	30,421	13,661	1) 堤防盛土工 $500.25 \text{円} \times 44,800 \text{m}^3 = 22,416 \text{円}$ 2) 附帯工 橋梁補強工 $4,281 \text{円} \times 17 \text{所} = 4,281 \text{円}$ 運搬路面補強 $500.25 \times 450 \text{m}^3 = 225 \text{円}$ 小計 $4,506 \text{円}$ 3) 調査設計費 (10%) $26,922 \text{円} \times 10\% = 2,692 \text{円}$ 4) 工事雑費 (3%) $26,922 \text{円} \times 3\% = 807 \text{円}$ 合計 $30,421 \text{円} (15,011 \text{円})$
(項) 機械装置費	(27617) 29,071	0		
(目) 機械装置費	(27617) 29,071	0		

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度予算額	対前年度比較増△減額	概算基礎
(カ) オキナワ移住地移転改善対策費	(0)	45,299	45,299	オキナワ移住地入植者の定住安定のため、綿収穫機及び灌漑用深井戸を設置する。
(順) 施設費	(0)	7,521	7,521	
(目) 施設費	(0)	7,521	7,521	1. 深井戸掘削費 @ 20,000円/m × 100m = 2,0004円 2. パイプφ10 @ 25,000円/m × 80m = 2,0004円 3. フィルター @ 50,000円/m × 15ml = 7504円 4. ケーシングφ12 @ 30,000円/m × 5m = 1504円 5. 水槽 20,000円 / 基 2,0004円 6. 工事雑費(7%) 6214円 計 7,5214円
(順) 機械装置費	(0)	37,778	37,778	
(目) 機械装置費	(0)	37,778	37,778	1. 綿収穫機 19,0324円 × 2台 = 38,0644円 2. 深井戸用エンジンポンプ一式 3,0004円 計 41,0644円 × 0.92 = 37,7784円
(キ) アルゼンティン園芸センター費	(0)	45,722	45,722	アルゼンティンに在住する日系園芸農家の安定と発展をはかるため派遣専門家を中心として、技術指導、技術研究をおこなうことを目的とした経費
(順) 宮費指導費	(0)	8,203	8,203	
(目) 農場運営費	(0)	1,432	1,432	1. 庁費 (1) 道路等造成費 測量 @ 20,000円/ha × 25ha = 5004円 農道造成(巾8m) @ 528,000円/ha × 2km = 1,0564円 計 1,5564円 × 0.92 = 1,4324円

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	積算基礎			
				品名	数量	単価 4円	金額 4円
(四) 什器備品費	(0)	6,771	6,771				
				キャビネット	2台	120,000	240
				書架	1	100,000	100
				タイプライター	1	210,000	210
				複写機	1	350,000	350
				電算機	1	250,000	250
				応接セット	1組	250,000	250
				実験台	1台	200,000	200
				器具戸棚	2	100,000	200
				光学顕微鏡	1	260,000	260
				解剖顕微鏡	1	300,000	300
				高圧滅菌機(土壌)	1	500,000	500
				乾熱滅菌機	1	100,000	100
				恒湿恒湿槽	1	1,500,000	1,500
				迅速化学天秤	1	100,000	100
				定温機	1	100,000	100
				遠心分離機	1	200,000	200
				自動振盪機	1	100,000	100
				振盪培養機	1	1,000,000	1,000
				ミクロトーム	1	100,000	100
				パラフィン溶解機	1	150,000	150
				ホモジナイザー	1	100,000	100
				PH検定器	1	500,000	500
				純水製造装置	1	100,000	100
				植物解剖セット	1	100,000	100

(426)

事項及科目	前年度予算額 千円	昭和52年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積算基礎			
				品目	数量	単価 円	金額 千円
				定温乾燥機	1	100,000	100
				力マテ	1	250,000	250
				計			7,360
				$7,360 \text{千円} \times 0.92 = 6,771 \text{千円}$			
(甲) 重新運搬費	(0)	1,803	1,803				
(乙) 重新運搬費	(0)	1,803	1,803	小型トラック FORD F100 1台	1,960千円	$\times 0.92 = 1,803 \text{千円}$	
(丙) 機械装置費	(0)	8,114	8,114				
(丁) 機械装置費	(0)	8,114	8,114				
				トラクター FEIAT 42HP	1台	2,800,000	2,800
				テスクラウ	1	150,000	150
				テスクハロー	1	150,000	150
				耕 耘 機	1	1,120,000	1,120
				動力噴霧機(トラクター牽引)	1	400,000	400
				土壤消毒機(蒸気式)	1	350,000	350
				高水ポンプ(吸込径φ25)	1	350,000	350
				揚水用エンジン(10HP)	1	1,000,000	1,000
				発電機(220V/3kW)	1式	1,500,000	1,500
				温室用冷暖房機	2台	500,000	1,000
				計	8,820千円	$\times 0.92 =$	8,114

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎																																																
晒施設費	(400)	27602	27602	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>規模、単価、数量</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本館</td> <td>90m² × 72,162^円 × 1棟</td> <td>6495^円</td> </tr> <tr> <td>工事雑費</td> <td>3%</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>6690</td> </tr> <tr> <td>職員宿舍</td> <td>70m² × 61,560^円 × 2棟</td> <td>8,618^円</td> </tr> <tr> <td>工事雑費</td> <td>3%</td> <td>259</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>8,877</td> </tr> <tr> <td>雇員宿舍</td> <td>70m² × 61,560^円 × 1棟</td> <td>4,309^円</td> </tr> <tr> <td>工事雑費</td> <td>3%</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>4,438</td> </tr> <tr> <td>車庫</td> <td>20m² × 39,600^円 × 1棟</td> <td>792^円</td> </tr> <tr> <td>工事雑費</td> <td>3%</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>816</td> </tr> <tr> <td>温室</td> <td>(6m × 40m) 980,000^円 × 2棟</td> <td>1,960^円</td> </tr> <tr> <td>工事雑費</td> <td>3%</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>2,019</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	規模、単価、数量	金額	本館	90m ² × 72,162 ^円 × 1棟	6495 ^円	工事雑費	3%	195	小計		6690	職員宿舍	70m ² × 61,560 ^円 × 2棟	8,618 ^円	工事雑費	3%	259	小計		8,877	雇員宿舍	70m ² × 61,560 ^円 × 1棟	4,309 ^円	工事雑費	3%	129	小計		4,438	車庫	20m ² × 39,600 ^円 × 1棟	792 ^円	工事雑費	3%	24	小計		816	温室	(6m × 40m) 980,000 ^円 × 2棟	1,960 ^円	工事雑費	3%	59	小計		2,019
施設名	規模、単価、数量	金額																																																		
本館	90m ² × 72,162 ^円 × 1棟	6495 ^円																																																		
工事雑費	3%	195																																																		
小計		6690																																																		
職員宿舍	70m ² × 61,560 ^円 × 2棟	8,618 ^円																																																		
工事雑費	3%	259																																																		
小計		8,877																																																		
雇員宿舍	70m ² × 61,560 ^円 × 1棟	4,309 ^円																																																		
工事雑費	3%	129																																																		
小計		4,438																																																		
車庫	20m ² × 39,600 ^円 × 1棟	792 ^円																																																		
工事雑費	3%	24																																																		
小計		816																																																		
温室	(6m × 40m) 980,000 ^円 × 2棟	1,960 ^円																																																		
工事雑費	3%	59																																																		
小計		2,019																																																		
晒施設費	(0)	27602	27602																																																	

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比増減 4円	積算 基 礎																																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>規模・単価・数量</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水灌漑施設</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 汲井戸</td> <td>60m x 7,000円 x 1</td> <td>420^円</td> </tr> <tr> <td> 給水塔</td> <td>10,000L 500,000円 x 1基</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td> 機械小屋</td> <td>15m² x 19,800円 x 1棟</td> <td>297</td> </tr> <tr> <td> 配管</td> <td>φ2cm x 1,500円 x 600m</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td> "</td> <td>φ$\frac{3}{4}$" x 700円 x 500m</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td> 自動灌漑装置</td> <td>168,000円 x 2式</td> <td>336</td> </tr> <tr> <td> 工事雑費</td> <td>2,803.4円 x 3%</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>2,887</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>境界柵</td> <td>700円 x 2,600m</td> <td>1,820^円</td> </tr> <tr> <td>工事雑費</td> <td></td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>ト計</td> <td></td> <td>1,875</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>27,602^円</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	規模・単価・数量	金額	給水灌漑施設			汲井戸	60m x 7,000円 x 1	420 ^円	給水塔	10,000L 500,000円 x 1基	500	機械小屋	15m ² x 19,800円 x 1棟	297	配管	φ2cm x 1,500円 x 600m	900	"	φ $\frac{3}{4}$ " x 700円 x 500m	350	自動灌漑装置	168,000円 x 2式	336	工事雑費	2,803.4円 x 3%	84	小計		2,887	境界柵	700円 x 2,600m	1,820 ^円	工事雑費		55	ト計		1,875	計		27,602 ^円
施設名	規模・単価・数量	金額																																												
給水灌漑施設																																														
汲井戸	60m x 7,000円 x 1	420 ^円																																												
給水塔	10,000L 500,000円 x 1基	500																																												
機械小屋	15m ² x 19,800円 x 1棟	297																																												
配管	φ2cm x 1,500円 x 600m	900																																												
"	φ $\frac{3}{4}$ " x 700円 x 500m	350																																												
自動灌漑装置	168,000円 x 2式	336																																												
工事雑費	2,803.4円 x 3%	84																																												
小計		2,887																																												
境界柵	700円 x 2,600m	1,820 ^円																																												
工事雑費		55																																												
ト計		1,875																																												
計		27,602 ^円																																												
(4) 第3トマス-道路造成工事	(0) 0	55,844	55,844	トマス地域入植者が経営規模拡大を図りラジカル政府より無償提供を受けた60,000ha 開発のため道路造成3ヶ年計画の初年度に要する重機																																										
機械購入費																																														
(四) 機械装置費	(0) 0	55,844																																												
(四) 機械装置費	(0) 0	55,844		(1) ブルドーザ (D5級) 36,000円 x 1台 = 36,000円 (2) グレーダ (大型) 22,000円 x 1台 = 22,000円 (3) ハーフトラック 2,700円 x 1台 = 2,700円 60,700円 x 0.92 = 55,844円																																										

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積算基礎
予備費	4円 (131,000) 131,000	4円 117,115	4円 △ 13,885	
(国)予備費	(131,000) 131,000	117,115	△ 13,885	
(国)予備費	(131,000) 131,000	117,115	△ 13,885	内訳 { 人件費 64,243円 在勤手当 14,872円 事業費 38,000円

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減 4円	積算基礎
(自己収入見合支出)	71,434	69,340	△ 2,094	
(外) 海外移住事業費	71,434	69,340	△ 2,094	
1. 一般業務運営に必要な経費	4,059	4,424	365	
一般業務運営事務費	4,059	4,424	365	
(内) 事務諸費	4,059	4,424	365	
(回) 共済会負担金	4,059	4,424	365	(購買本率) (727,382.4円 + (特別割市手当) 2,940) × $\frac{6}{1,000}$ = 4,424.4円
2. 訓練講習に必要な経費	6,207	5,996	△ 211	
海外移住研修所運営事務費	6,207	5,996	△ 211	
(内) 業務諸費	6,207	5,996	△ 211	
(回) 海外移住 研修所費	2,688	3,398	710	1. 実習用家畜飼料 産卵鶏用 8円 × 180日 × 200羽 = 288.4円 肥畜豚用 240円 × 100日 × 60頭 = 1,440.4円 子豚育成用 140円 × 130日 × 30頭 × 2回 = 1,092.4円 ブロイラー用 3円 × 70日 × 500羽 = 105.4円 肥育牛用 350円 × 8頭 × 125日 = 2,634円 小計 3,188.4円 2. 実習用家畜 ブロイラー 125円 × 520羽 = 65.4円 3. 雑費 棚木材 66.4円

(432)

事項及び科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増減額 円	概算 差 額
飼養研修費	3,033	2,100	△ 933	
(田) 厩舎利用支出	3,033	2,100	△ 933	
				1. 宿泊者食糧費支出
				(1) 食糧費 650円 × 1,800人 = 1,170円
				(2) 調理費
				雑消費品費 15円 × 1,800人 = 27円
				光熱水料 35円 × 1,800人 = 63円
				小計 90円
				計 1,260円
				2. センター-宿泊利用支出
				(1) 光熱水料 60円 × 1,800人 = 108円
				(2) 洗濯代 340円 × 1,800人 = 612円
				(3) 燃料代(重油) 40円 × 3,000L = 120円
				小計 840円
				計 2,100円(3,033円)
4 移住者の援助指導に必要経費	53,135	51,820	1,315	
(1) 普及費	7,620	11,253	3,633	
(田) 普及指導費	7,620	11,253	3,633	
(田) 農協費	7,620	11,253	3,633	
				1. パラクマイ養豚総合試験場 イクス本場
				人夫賃(牧野家畜管理) @ 1173円/日 × 900人日 = 1,055,700
				飛脚運賃(人夫賃) @ 6,840円/人 × 14人 × 3回 = 287,280
				器具購入費 @ 1,000/箱 × 20箱 = 20,000
				家畜衛生消耗品 @ 5,000円 × 127月 = 60,000
				家畜用飼料 @ 30,000円 × 10袋 × 3厩 = 90,000

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	積算基礎
				雑消耗品費 @20,900 × 12ヶ月 = 251,000
				計 1,763 4円
				2. パラスアイ農業総合試験場アルトパラナ分場
				人夫賃 @1,173円/台 × 900人日 = 1,055,700
				種苗購入費 @5,000円 × 105g × 10種 = 500,000
				種苗圃用資材等(ビニール板その他) 300,000
				作物用農薬費 @2,500円 × 30kg × 10種 = 75,000
				飼料購入 @2,000円/袋 × 30袋 = 90,000
				収穫ホルサ @187円/枚 × 575枚 = 94,160
				計 2,115 4円
				3. サンファン試験農場
				人夫賃 @1,156円/日 × 700人日 = 809,200
				種北牛購入費 @200,000 × 5頭 = 1,000,000
				収穫ホルサ購入費 @300円/枚 × 500枚 = 150,000
				雑消耗品費 40,600円 × 12ヶ月 = 480,000
				計 2,440 4円
				4. 又エバ・イスペランサ畜産試験農場
				人夫賃 @1,156円/台 × 300人日 = 346,800
				種北牛購入費 @200,000 × 5頭 = 1,000,000
				雑消耗品 @14,000 × 12ヶ月 = 168,000
				計 1,515 4円
				5. アマゾンニア熱帯農業総合試験農場
				人夫賃 @1,265円/台 × 1,000人日 = 1,265,000
				肥料農薬購入 @500円/本 × 1,000本 = 500,000

(434)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	積算基礎																																																																																					
				胡椒用ポリサ @ 50円/袋 × 500袋 = 25,000 農用機械維持費 @ 1,208円 × 200台 = 241,600 家畜用飼料 @ 100円/kg × 2,000kg = 200,000 雑消費品費 @ 35,000円 × 12ヶ月 = 420,000 水、光熱維持費 @ 1,280円 × 12ヶ月 × 50日 = 768,000 計 3,420千円 合 計 11,253千円																																																																																					
(2) 医療衛生対策費	45,515	40,567	△ 4,948	医療費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>支部及び診療所</th> <th>区 分</th> <th>数 量</th> <th>単 価</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>月</td> <td>円</td> <td>4円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(ベレン支部)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第2トメアス診療所</td> <td>薬 品 代</td> <td>12</td> <td>482,176</td> <td>5,786</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護婦等宿日直手当</td> <td>12</td> <td>92,500</td> <td>1,110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>超過勤務手当</td> <td>12</td> <td>57,770</td> <td>693</td> </tr> <tr> <td></td> <td>賃 金</td> <td>13.5</td> <td>110,150</td> <td>1,487</td> </tr> <tr> <td></td> <td>雑 消 耗 品 費</td> <td>12</td> <td>216,980</td> <td>2,604</td> </tr> <tr> <td></td> <td>食 糧 費</td> <td>12</td> <td>58,765</td> <td>705</td> </tr> <tr> <td></td> <td>薬品等搬入取費</td> <td>12</td> <td>105,475</td> <td>1,266</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>13,651</td> </tr> <tr> <td>(アスンボン支部)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>フラム診療所</td> <td>薬 品 代</td> <td>12</td> <td>107,200</td> <td>1,286</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護婦等宿日直手当</td> <td>12</td> <td>45,620</td> <td>547</td> </tr> <tr> <td></td> <td>超過勤務手当</td> <td>12</td> <td>92,380</td> <td>1,109</td> </tr> <tr> <td></td> <td>賃 金</td> <td>14</td> <td>99,040</td> <td>1,387</td> </tr> <tr> <td></td> <td>雑 消 耗 品 費</td> <td>12</td> <td>43,340</td> <td>520</td> </tr> </tbody> </table>	支部及び診療所	区 分	数 量	単 価	金 額			月	円	4円	(ベレン支部)					第2トメアス診療所	薬 品 代	12	482,176	5,786		看護婦等宿日直手当	12	92,500	1,110		超過勤務手当	12	57,770	693		賃 金	13.5	110,150	1,487		雑 消 耗 品 費	12	216,980	2,604		食 糧 費	12	58,765	705		薬品等搬入取費	12	105,475	1,266		計			13,651	(アスンボン支部)					フラム診療所	薬 品 代	12	107,200	1,286		看護婦等宿日直手当	12	45,620	547		超過勤務手当	12	92,380	1,109		賃 金	14	99,040	1,387		雑 消 耗 品 費	12	43,340	520
支部及び診療所	区 分	数 量	単 価		金 額																																																																																				
		月	円		4円																																																																																				
(ベレン支部)																																																																																									
第2トメアス診療所	薬 品 代	12	482,176	5,786																																																																																					
	看護婦等宿日直手当	12	92,500	1,110																																																																																					
	超過勤務手当	12	57,770	693																																																																																					
	賃 金	13.5	110,150	1,487																																																																																					
	雑 消 耗 品 費	12	216,980	2,604																																																																																					
	食 糧 費	12	58,765	705																																																																																					
	薬品等搬入取費	12	105,475	1,266																																																																																					
	計			13,651																																																																																					
(アスンボン支部)																																																																																									
フラム診療所	薬 品 代	12	107,200	1,286																																																																																					
	看護婦等宿日直手当	12	45,620	547																																																																																					
	超過勤務手当	12	92,380	1,109																																																																																					
	賃 金	14	99,040	1,387																																																																																					
	雑 消 耗 品 費	12	43,340	520																																																																																					
(項) 医療衛生費	45,515	40,567	△ 4,948																																																																																						
(目) 医療費	45,515	40,567	△ 4,948																																																																																						

事項及科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比増△減額 円	算 基				
				支所及び診療所	区 分	数 量	単 価	金 額
						円	円	円
					食糧費	12	22,810	274
					薬品等購入旅費	12	22,810	274
					計			5,397
				アルトバラナ診療所	薬品代	12	273,720	3,285
					看護婦等宿日当手当	12	54,740	657
					超過勤務手当	12	112,900	1,355
					賃 金	14	99,040	1,387
					雑消費品費	12	132,300	1,588
					食糧費	12	102,640	1,232
					薬品等購入旅費	12	34,210	411
					計			9,915
				イグアス診療所	薬品代	12	129,230	1,551
					看護婦等宿日当手当	12	36,500	438
					超過勤務手当	12	71,850	862
					賃 金	14	99,040	1,387
					雑消費品費	12	22,810	274
					食糧費	12	22,810	274
					薬品等購入旅費	12	34,210	411
					計			5,197
				〈サンタクルス支所 サンファン診療所	薬品代	12	338,800	4,066
					看護婦等宿日当手当	12	5,670	68
					超過勤務手当	12	46,200	554
					賃 金	14	26,400	370

(436)

事項及び科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増減額 円	履 算 基 礎				
				支部及び診療所	区 分	数 量	単 価	定 額
						月	円	円
					雑消耗品費	12	46,200	554
					食糧費	12	38,500	462
					薬品等購入旅費	12	27,720	333
					計			6,407
				合 計				40,567
5. 予備費	5,000	5,000	0					
明子備費	5,000	5,000	0					
回子備費	5,000	5,000	0					

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	積算 基 礎
(款) 移住者渡航費支給費	95,000	97,756	2,756	
(項) 移住者渡航費 支給費	95,000	97,756	2,756	
(目) 移住者渡航費 支給費	95,000	97,756	2,756	1. 単身 $297,200円 \times 272人 \times 80\% = 64,671.4円$ 2. 家族 ア. 大人 $297,200円 \times 41人 \times 100\% = 12,185.4円$ 子供 $297,200円 \times 0.5 \times 28人 \times 100\% = 4,161.4円$ 幼児 $297,200円 \times 0.1 \times 8人 \times 100\% = 238.4円$ 小計 16,584.4円 イ. 大人 $297,200円 \times 49人 \times 80\% = 11,650.4円$ 子供 $297,200円 \times 0.5 \times 38人 \times 80\% = 4,517.4円$ 幼児 $297,200円 \times 0.1 \times 14人 \times 80\% = 334.4円$ 小計 16,501.4円 計 33,085.4円 合計 97,756.4円(95,000円)

(438)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	積算基礎
(6) 出資金等施設整備費				
(1) 施設費	(370,000)			
(2) 施設費	370,000	736,000	366,000	
				1. 職員宿舍建設費 (世帯用 3LDK 20戸)
				(1) 土地購入費 $82,000円 \times 2,000m^2 = 164,000円$
				(2) 建築工事費等 $84,590円 \times 78m^2 \times 20戸 = 132,000円$
				計 (1) + (2) 296,000円
				2. 青年海外協力隊第二訓練所建設費
				(1) 管理施設 $140,730円 \times 75m^2 = 10,568,84円$
				(2) 研修施設 $140,730円 \times 600m^2 = 84,438,4円$
				(3) 電気機械施設 $140,730円 \times 300m^2 = 42,219,4円$
				(4) 体育施設 $134,896円 \times 480m^2 = 64,750,4円$
				(5) 住宅施設 $106,767円 \times 350m^2 = 37,368,4円$
				(6) 外部施設
				井戸高架水槽等、屋外排水管、変電施設 39,760,4円
				(7) 外構工事
				道路工事 門扉等 7,471,4円
				小計 (1) ~ (7) 381,694,4円
				(8) 設計監理料 $381,694円 \times 0.05 = 19,085,4円$
				計 (1) ~ (8) 401,000,4円
				3. 八王子国際研修センター土地購入費 39,000,4円
				合計 (1 ~ 3) 736,000,4円

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	種 算 基 礎
(款) 有償技術協力事業費	44	44	44	
(項) 有償技術協力 事業費	(350,000) 350,000	180,000	△170,000	
(目) 研修費受入費	0	43,000	43,000	
(目) 専門家派遣費	0	95,000	95,000	
(目) 開発調査費	(200,000) 200,000	0	△200,000	
(目) 開発技術協力費	(100,000) 100,000	0	△100,000	
(目) 事務諸費	(50,000) 50,000	42,000	△8,000	
(款) 賛助会関係等事業費	(49,455) 49,455	0	△49,455	

国内研修施設勘定

家 媽 婚 酥 翁 冊 內 國

収入の部

又 大 人 階

(国内研修施設勘定) 収入

(445)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	積算基礎
(款) 施設利用収入	4円	4円	4円	
(項) 施設利用収入				
(目) 施設利用収入	(321,692) 321,692	341,136	19,444	研修センター施設利用収入内訳
				区分 東京センター 大阪センター 名古屋センター 神奈川センター
宿泊料				$276 \text{室} \times 365 \text{日} \times \frac{20}{100} = 90.666 \text{人}$ $(1,600)$ $1,700 \text{円} \times 90.666 \text{人} = 154,132$ $(145,066)$
				$62 \text{室} \times 365 \text{日} \times \frac{27}{100} = 174.25 \text{人}$ $(1,600)$ $1,700 \text{円} \times 174.25 \text{人} = 296,23$ $(27,880)$
				$96 \text{室} \times 365 \text{日} \times \frac{58}{100} = 30,835 \text{人}$ $(1,600)$ $1,700 \text{円} \times 30,835 \text{人} = 52,420$ $(49,336)$
				$33 \text{室} \times 365 \text{日} \times \frac{65}{100} = 7,829 \text{人}$ $(1,600)$ $1,700 \text{円} \times 7,829 \text{人} = 13,309$ $(2,526)$
計				$(145,066)$ $154,132$ $(27,880)$ $296,23$ $(49,336)$ $52,420$ $(12,526)$ $13,309$
				区分 内栗センター 八王子センター 合計
宿泊料				$54 \text{室} \times 365 \text{日} \times \frac{62}{100} = 13,206 \text{人}$ $(1,600)$ $1,700 \text{円} \times 13,206 \text{人} = 22,450$ $(21,130)$
				(96) $97 \text{室} \times 365 \text{日} \times \frac{88}{100} = 31,156 \text{人}$ $(1,600)$ $1,700 \text{円} \times 31,156 \text{人} = 52,965$ $(30,835)$
				$(190,796)$ $191,117 \text{人}$ $(305,277)$ $324,899$
食費				1朝食 $(1,400)$ $500 \text{円} \times \{13,206 \text{人} \times 30 \text{日}\} = 5,883$ 2昼夜食 $1,100 \text{円} \times \{13,206 \text{人} - (13 \times 30 \text{日})\} \times \frac{80}{100} = 10,354$ $(1,645)$ (172) $16,237$
計				$(37,545)$ $38,687$ $(49,339)$ $52,965$ $(321,692)$ $341,136$

(446)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	積算 基礎
(款) 運営補助収入				
(項) 運営補助収入				
(目) 運営補助収入	(173,424) 178,294	229,208	50,914	
(款) 雑収入				
(項) 雑収入				
(目) 雑収入	(2,247) 2,247	2,406	159	1. 利息収入 (イ) 東京センター 576 4円(496) (ウ) 内原センター 176 4円(176) (ロ) 大阪センター 300 (360) (エ) 八王子センター 400 (400) (ハ) 名古屋センター 450 (400) (ニ) 神奈川センター 150 (120) 計(イ)~(ハ) 2,052 4円(1,952)
				2. 雑収入 (イ) 東京センター 264 4円(181) (ホ) 内原センター 24 4円(24) (ロ) 大阪センター 24 (48) (ヘ) 八王子センター 15 (15) (ハ) 名古屋センター 15 (15) (ニ) 神奈川センター 12 (12) 計(イ)~(ハ) 354 4円(295)
				合計 1 + 2 2,406 4円(2,247)
計	(497,363) 502,233	572,750	70,517	

支 出 の 部

支 出 の 部

(国内研修施設勘定)支出

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	算 算 基 礎
施設運営費	4円 (497,363) 502,233	4円 522,750	4円 20,517	
(1) 人件費	(153,356) 153,356	183,074	29,718	
(順) 職員給与	(150,979) 150,979	180,186	29,207	46人 (東京センター 15人 大阪センター 11人 名古屋センター 6人 内原センター 4人 神奈川センター 4人 八王子センター 6人)
(固) 職員給与	(81,568) 81,568	97,262	15,694	1. 職員俸給 (143,480) 174,424円 × 46人 × 12月 = 96,2824円(79,2014円)
				2. 扶養手当 (4287) 1,776円 × 46人 × 12月 = 9804円(2,3674円)
				計 (1 + 2) 97,2624円(81,5684円)
(固) 職員諸手当	(46,052) 46,052	53,917	7,865	1. 通勤手当 (4508) 4,463円 × 46人 × 12月 = 2,4644円(2,4894円)
				2. 宿日直手当 (1) 宿直 1,300円 × 1人 × 365日 × 6センター (S) = 2,8474円(2,3724円)
				(2) 日直 1,950円 × 1人 × 5日 × 12月 × 6センター (S) = 7024円(5854円)
				計 (1) + (2) 3,5494円(2,9574円)
				3. 職務手当 (4599) 7,144円 × 46人 × 12月 = 3,9434円(2,5394円)
				4. 特別都市手当 職員俸給 扶養手当 職務手当 (0.0157) (96,282 + 980 + 3,943) × 0.02 × $\frac{42}{48}$ = 1,8184円(1,3384円)
				5. 特別手当 職員俸給 扶養手当 (5) (1) (96,282 + 980) × $\frac{5}{10}$ = 40,5264円

事項及次科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	積算 基礎
				① 割増分 $96.282 \times 0.0105 = 1.0114$ 円 計 (1) + (2) 41.5374 円 (38,061円)
				6. 住居手当 $\frac{(1,208)}{1042} \times 46 \times 12$ 月 = 576 円 (668円) 合計 (1~6) $53,917.4$ 円 (46,052円)
(目) 児童手当	(127) 127	148	21	職員俸給 扶養手当 通勤手当 宿日直手当 職務手当 特別都市手当 $(96.282 + 980 + 2.464 + 3.549 + 3.943 + 1.848$ $+ 576 + 14,036) \times \frac{12}{1,000} = 148.4$ 円 (127円)
(目) 超過勤務手当	(12,184) 12,184	14,036	1,852	$\left\{ 96.282 - (3,943 \times \frac{100}{75}) + (1,848 \times \frac{71,349}{96,282}) \right\}$ $\times \frac{125}{52 \times 44 \times (46-8)} = 1,026.0$ $1,026.0 \times 30$ 日 $\times 38$ 人 $\times 12$ 月 = $14,036.4$ 円 (12,184円)
(目) 法定福利費	(11,048) 11,048	14,823	3,775	1. 健康保険料 職員俸給 扶養手当 通勤手当 宿日直手当 職務手当 特別都市手当 $(96.282 + 980 + 2.464 + 3.549 + 3.943 + 1.848$ $+ 576 + 14,036) \times \frac{47}{1,000} = 5,813.4$ 円 (4,879円)
				2. 厚生年金保険料 職員俸給 扶養手当 通勤手当 宿日直手当 職務手当 特別都市手当 $(96.282 + 980 + 2.464 + 3.549 + 3.943 + 1.848$ $+ 176 + 14,036) \times (\frac{47}{1,000} \times \frac{6}{12} + \frac{67}{1,000} \times \frac{6}{12}) = 7,027.4$ 円 (4,490円)
				3. 雇用保険料 職員俸給 扶養手当 通勤手当 宿日直手当 職務手当 特別都市手当 $(96.282 + 980 + 2.464 + 3.549 + 3.943 + 1.848$ $+ 176 + 14,036 + 41,537) \times \frac{8}{1,000} = 1,322.4$ 円 (1,119円)

事項及び科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算 円	対前年度 比較増減額 円	概算 基礎
④ 退職手当				<p>④ 労災保険料</p> <p> 職員俸給 退職手当 通勤手当 宿日直手当 職務手当 特別手当 (96,282 + 980 + 2,464 + 3,549 + 3,943 + 1,848 住居手当 超勤手当 特別手当 + 176 + 14,036 + 41,537) × $\frac{4}{1000}$ = 6614円 (5604円) </p> <p>計 (1 ~ 4) 14,8234円 (11,0484円)</p>
⑤ 退職手当	(2,377) 2,377	2,888	511	$96,282 \times \frac{3}{100} = 2,8884円 (2,3774円)$
② 管理経費				
④ 事務諸費	(303,702) 308,572	339,739	31,167	
⑤ 旅費	(838) 882	1,028	146	<p>1. 東京センター 東京～大阪 /泊2日 24,520円 × 1人 × 12月 × 0.8 = 2,364円</p> <p>2. 大阪センター 東京～東京 /泊2日 24,520円 × 1人 × 12月 × 0.8 = 2,364円</p> <p>3. 名古屋センター 名古屋～東京 /泊2日 16,220円 × 1人 × 12月 × 0.8 = 1,564円</p> <p>4. 内原センター 内原～東京 /泊2日 14,240円 × 1人 × 12月 × 0.8 = 1,374円</p> <p>5. 神奈川センター 横浜～東京 /泊2日 12,120円 × 1人 × 12月 × 0.8 = 1,174円</p> <p>6. 八王子センター 東京～大阪 /泊2日 24,520円 × 1人 × 12月 × 0.8 = 2,364円</p> <p>計 (1 ~ 6) 1,117 × 0.92 = 1,0284円 (8824円)</p>

(652)

事項及科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	算 基 礎
(目) 庁 費	(302,864) 307,890	338,711	31,021	
				1. 賃 金
				(1) 本 俸、 $91,333円 \times 108.8\% \times 17人 \times 12月 = 20,272.4円 (18,632円)$
				(2) 扶養手当 $566円 \times 108.8\% \times 17人 \times 12月 = 126.4円 (115.4円)$
				(3) 通勤手当 $1,272円 \times 17人 \times 12月 = 260.4円 (260.4円)$
				(4) 特別超市手当 $(20,272 + 126) \times 0.02 \times \frac{8}{17} = 19.24円 (17.64円)$
				(5) 住居手当 $453円 \times 17人 \times 12月 = 93.4円 (90.4円)$
				(6) 児童手当 $24,930 \times \frac{12}{1,000} = 30.4円 (28.4円)$
				(7) 超過勤務手当 $20,272 \times \frac{1.25}{32.88 \times 17人} \times 30H \times 17人 \times 12月 = 3,987.4円 (3,654円)$
				(8) 特別手当 $(20,272 + 126) \times \frac{5.0}{100} = 8,499.4円 (8,124.4円)$
				(9) 法定福利費
				健康保険料 $24,930 \times \frac{4.7}{1,000} = 1,172.4円$
				厚生年金保険料 $24,930 \times \frac{6.75}{1,000} = 1,683.4円$
				雇用保険料 $33,429 \times \frac{8}{1,000} = 267.4円$
				労災保険料 $33,429 \times \frac{4}{1,000} = 134.4円$
				(10) 退職手当 $20,272 \times \frac{3}{100} = 608.4円 (559.4円)$
				計 (1) ~ (10) 37,323.4円 (34,211.4円)
				2. 人当庁費 $\frac{(32,670)}{34,930円} \times 46人 = 1,607.4円 (1,471.4円)$
				3. 厚生費 $\frac{(3,300)}{3,500円} \times 46人 = 161.4円 (149.4円)$
				4. 交通費
				(東京、名古屋、八王子) $6,510円 \times 12月 \times 3 \times 0.85 = 199.4円$
				(大阪) $4,800円 \times 12月 \times 1 \times 0.85 = 58.4円$
				(内原、神奈川) $4,650円 \times 12月 \times 2 \times 0.85 = 95.4円$
				計 352 × 0.92 = 324.4円 (352.4円)

事項及び科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増減額 円	算 基 礎
5. 消耗品費				
(1) 業務用印刷製本費				
東京センター				46,000円 × 12月 = 552,400円
大阪名産センター				20,000円 × 12月 × 2センター = 480,400円
内務センター				15,000円 × 12月 = 180,400円
神奈川センター				8,470円 × 12月 = 102,400円
八王子センター				18,670円 × 12月 = 224,400円
計				1538 × 0.85 × 0.92 = 1,203,400円 (1,341,400円)
(2) 複製費				
				3,130円 × 641組 × $\frac{1}{2}$ × 0.85 × 0.92 = 784,400円 (724,400円)
(3) 新聞代				
東京センター				22,300円 × 12月 = 268,400円
大阪名産センター				7,790円 × 12月 × 2センター = 187,400円
内務名産センター				3,300円 × 12月 × 2センター = 80,400円
八王子センター				4,000円 × 12月 = 48,400円
計				538 × 0.85 × 0.92 = 456,400円 (496,400円)
(4) 食料類				
東京センター				22,300円 × 12月 = 268,400円
大阪センター				11,100円 × 12月 = 134,400円
名産センター				15,600円 × 12月 = 187,400円
内務センター				5,600円 × 12月 = 67,400円
神奈川センター				5,600円 × 12月 = 67,400円
八王子センター				6,600円 × 12月 = 79,400円
計				802 × 0.85 × 0.92 = 627,400円 (614,400円)
(5) 給水設備防錆薬剤				
東京センター				13,400円 × 12月 = 161,400円
大阪センター				5,600円 × 12月 = 67,400円

(45%)

事項及科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減 4円	積算基礎
				名古屋センター $6,600 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 80,400 \text{ 円}$ 内原センター $7,700 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 92,400 \text{ 円}$ 八王子センター $8,250 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 99,000 \text{ 円}$ 計 $500 \times 0.85 \times 0.92 = 39,140 \text{ 円} (34,140 \text{ 円})$
				(6) 清掃、建物保守用消耗品費 大阪センター $44,600 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 535,200 \text{ 円}$ 内原センター $13,400 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 160,800 \text{ 円}$ 計 $696 \times 0.85 \times 0.92 = 544,400 \text{ 円} (522,400 \text{ 円})$
				(7) 従業員被服費 $3,350 \text{ 円} \times 1 \text{ 番} \times 49 \times 0.85 \times 0.92 = 128,400 \text{ 円} (139,000 \text{ 円})$
				(8) ゴミ処理用油紙 東京センター $50,000 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 600,000 \text{ 円}$ 名古屋センター $5,000 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 60,000 \text{ 円}$ 大阪センター $12,000 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 144,000 \text{ 円}$ 八王子センター $10,000 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 120,000 \text{ 円}$ 計 $924 \times 0.85 \times 0.92 = 723,400 \text{ 円} (785,400 \text{ 円})$
				(9) その他 東京センター $33,400 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 400,800 \text{ 円}$ 大阪 名古屋センター $16,800 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} \times 2 \text{ センター} = 403,200 \text{ 円}$ 内原 神奈川センター $11,100 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} \times 2 \text{ センター} = 266,400 \text{ 円}$ 八王子センター $18,000 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 216,000 \text{ 円}$ 計 $1,287,400 \text{ 円} \times 0.85 \times 0.92 = 1,006,400 \text{ 円} (1,094,400 \text{ 円})$
				合計 (1) ~ (9) $5,862,400 \text{ 円} (6,130,400 \text{ 円})$

事項及科目	前年度予算額 千円	昭和52年度 実績 千円	対前年度 比較増△減額 千円	算 基 礎
6 通信運搬費				
(1) 電 話 料				
東京センター				100,000円 × 12月 = 1,200千円
大阪センター				88,000円 × 12月 = 1,056千円
名古屋センター				50,000円 × 12月 = 600千円
内原センター				31,000円 × 12月 = 372千円
神奈川センター				22,000円 × 12月 = 264千円
八王子センター				35,000円 × 12月 = 420千円
計				3,912 × 0.85 × 0.92 = 3,059千円 (3,326千円)
(2) 郵 便 料				
東京センター				4,000円 × 12月 = 484千円
大阪センター				5,000円 × 12月 = 604千円
名古屋、内原、神奈川センター				6,000円 × 12月 × 3セツ = 2,164千円
八王子センター				4,000円 × 12月 = 484千円
計				3,72 × 0.85 × 0.92 = 2,914千円 (3,164千円)
合 計				(1) ~ (2) 3,350千円 (3,642千円)
7. 光熱水料				
(1) 電 気 料				
東京センター				(785,000) 875,000円 × 12月 = 10,500千円 (9,420千円)
大阪センター				(225,000) 240,000円 × 12月 = 2,880千円 (2,700千円)
名古屋センター				(242,000) 297,700円 × 12月 = 3,572千円 (2,904千円)
内原センター				(302,000) 332,000円 × 12月 = 3,984千円 (3,624千円)

事項及科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増減額 円	概算 基礎
				神奈川センター $\frac{(180,000)}{221,400円} \times 12月 = 2,6574円 (2,160円)$ 八王子センター $\frac{(211,000)}{630,250円} \times 12月 = 2,5634円 (2,532円)$ 計 $31,1564円 (23,340円)$
				(2) 水道料 東京センター $728,000円 \times 12月 = 8,7364円$ 大阪センター $40,000円 \times 12月 = 4804円$ 名古屋センター $65,000円 \times 12月 = 7804円$ 内原センター $30,000円 \times 12月 = 3604円$ 神奈川センター $40,000円 \times 12月 = 4804円$ 八王子センター $\frac{(85,000)}{152,100円} \times 12月 = 1,8734円 (1,020円)$ 計 $12,7094円 (11,856円)$
				(3) 重油代 東京センター $362,500円 \times 12月 = 4,5904円$ 大阪センター $255,000円 \times 12月 = 3,0604円$ 名古屋センター $193,000円 \times 12月 = 2,3164円$ 内原センター $145,330円 \times 12月 = 1,7444円$ 神奈川センター $74,000円 \times 12月 = 8884円$ 八王子センター $154,000円 \times 12月 = 1,8484円$ 計 $14,4464円 (14,446円)$
				(4) ガス代 東京センター $\frac{(165,000)}{171,000円} \times 12月 = 2,0524円 (1,980円)$ 大阪センター $\frac{(55,000)}{60,000円} \times 12月 = 7204円 (660円)$

事項及科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増減額 円	積算 基 礎
				名古屋センター $\frac{(45,000)}{49,500円} \times 12月 = 5944円 (5404円)$
				内原センター $\frac{(35,080)}{36,000円} \times 12月 = 4324円 (4214円)$
				神奈川センター $\frac{(30,000)}{33,000円} \times 12月 = 3964円 (3604円)$
				八王子センター $\frac{(59,000)}{115,000円} \times 12月 = 1,3804円 (7084円)$
				計 5,5744円 (4,6694円)
				(5) 夏期割増分
				東京センター $\frac{(785,000)}{884,300円} \times 3月 = 2,6524円 (2,3554円)$
				大阪センター $\frac{(190,000)}{200,000円} \times 3月 = 6004円 (5704円)$
				名古屋センター $\frac{(172,000)}{200,000円} \times 3月 = 6004円 (5164円)$
				神奈川センター 150,000円 $\times 3月 = 4504円$
				計 4,3024円 (3,8914円)
				(6) 冬期割増分
				東京センター 703,750円 $\times 4月 = 2,8154円$
				大阪センター 288,500円 $\times 4月 = 1,1544円$
				名古屋センター 331,500円 $\times 4月 = 1,3264円$
				内原センター 377,500円 $\times 4月 = 1,5104円$
				神奈川センター 51,000円 $\times 4月 = 2044円$
				八王子センター 287,000円 $\times 4月 = 1,1484円$
				計 8,1574円 (8,1574円)
				合 計 (1) ~ (6) 76,3444円 (66,3594円)

事項及科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比増△減額 円	積算基礎
				<p>8. 借料損料 器物借料</p> <p>東京センター 15,000円 × 12月 = 1804円</p> <p>大阪センター 10,000円 × 12月 = 1204円</p> <p>名古屋センター 10,000円 × 12月 = 1204円</p> <p>内原センター 3,000円 × 12月 = 364円</p> <p>神奈川センター 3,000円 × 12月 = 364円</p> <p>八王子センター 12,000円 × 12月 = 1444円</p> <p>計 6364円</p> <p>9. 修理費 建物機械設備修理</p> <p>東京センター 71,590円 × 12月 = 8594円</p> <p>大阪センター 30,700円 × 12月 = 3684円</p> <p>名古屋センター 20,440円 × 12月 = 2454円</p> <p>内原センター 27,910円 × 12月 = 3354円</p> <p>神奈川センター 25,000円 × 12月 = 3004円</p> <p>八王子センター 14,000円 × 12月 = 1684円</p> <p>計 $2,275 \times 0.85 \times 0.92 = 1,7794円 (19344円)$</p> <p>10. 雑役務費</p> <p>(1) 建物管理委託経費</p> <p>東京センター 100,6524円 (94,1554円)</p> <p>名古屋センター 28,5204円 (26,6794円)</p> <p>神奈川センター 21,6394円 (20,2424円)</p> <p>八王子センター 40,8514円 (26,6794円)</p> <p>計 $191,662 \times 0.92 = 176,3294円 (1677554円)$</p> <p>(2) 特殊清掃費</p> <p>東京センター 3214円 (0)</p>

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	概算 基 礎
				大阪センター 8624円 (8064円)
				名古屋センター 3214円 (0)
				内蔵センター 1924円 (1804円)
				神奈川センター 3214円 (0)
				八王子センター 6524円 (0)
				計 2669 × 0.92 = 2,4554円 (9864円)
				(3) エレベーター保守料
				東京センター 8014円 (0)
				大阪センター 3934円 (3684円)
				名古屋センター 4014円 (0)
				計 1,595 × 0.92 = 1,4674円 (3684円)
				(4) 電話器消毒料
				東京センター 874円 (814円)
				大阪センター 454円 (424円)
				名古屋センター 484円 (444円)
				内蔵センター 184円 (174円)
				神奈川センター 224円 (204円)
				八王子センター 484円 (444円)
				計 268 × 0.92 = 2474円 (2484円)
				(5) 冷凍機保守料
				東京センター 2464円 (2304円)
				大阪センター 1054円 (984円)
				名古屋センター 1084円 (984円)
				神奈川センター 3844円 (0)
				計 843 × 0.92 = 7764円 (4264円)

事項及び科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	前年度 比増減額 円	算 基 礎
				(6) 防災線保守料
				東京センター 4894円 (0)
				大阪センター 1054円 (984円)
				名古屋センター 1174円 (0)
				内原センター 484円 (434円)
				八王子センター 3264円 (0)
				計 1.085 × 0.92 = 9984円 (1414円)
				(7) 電話交換設備保守料
				東京センター $\frac{(49,060)}{52,500円} \times 12月 = 6304円 (5894円)$
				大阪センター $\frac{(12,000)}{12,800円} \times 12月 = 1544円 (1444円)$
				名古屋センター $\frac{(11,080)}{12,250円} \times 12月 = 1474円 (1334円)$
				内原センター $\frac{(7,250)}{7,750円} \times 12月 = 934円 (874円)$
				神奈川センター 8,600円 × 12月 = 1034円 (1034円)
				八王子センター 11,000円 × 12月 = 1324円
				計 1.259 × 0.92 = 1,1584円 (1,1884円)
				(8) 臨時建設費
				東京センター $\frac{(2,550)}{2,710円} \times 90日 \times 1人 = 2444円 (1954円)$
				大阪センター $\frac{(2,550)}{2,710円} \times 74日 \times 1人 = 2014円 (1604円)$
				名古屋センター $\frac{(2,550)}{2,710円} \times 76日 \times 1人 = 2064円 (1654円)$
				内原センター $\frac{(2,550)}{2,710円} \times 76日 \times 1人 = 2064円 (1654円)$

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	算 基 礎
				<p>神奈川センター $\frac{(2,550)}{2,710} \text{円} \times 76 \text{日} \times 1 \text{人} = 206.4 \text{円} (165.4 \text{円})$</p> <p>八王子センター $\frac{(2,550)}{2,710} \text{円} \times 90 \text{日} \times 1 \text{人} = 244.4 \text{円} (95.4 \text{円})$</p> <p>計 $1,307 \times 0.85 = 1,111.4 \text{円} (1,046.4 \text{円})$</p>
				<p>① フロント備上費</p> <p>大阪センター $\frac{(2,550)}{2,710} \text{円} \times 306 \text{日} \times 2 \text{人} = 1,659.4 \text{円} (1,327.4 \text{円})$</p> <p>内原センター $\frac{(2,550)}{2,710} \text{円} \times 306 \text{日} \times 2 \text{人} = 1,659.4 \text{円} (1,327.4 \text{円})$</p> <p>計 $3,318 \times 0.85 = 2,820.4 \text{円} (2,653.4 \text{円})$</p>
				<p>② ボイラー備上費</p> <p>内原センター $\frac{(2,550)}{2,710} \times 126 \text{日} \times 1 \text{人} \times 0.85 = 290.4 \text{円} (273.4 \text{円})$</p>
				<p>③ 環境整備費</p> <p>東京センター 1,024円 (954円)</p> <p>大阪センター 1,044円 (944円)</p> <p>名古屋センター 1,054円 (954円)</p> <p>神奈川センター 504円 (474円)</p> <p>八王子センター 954円 (954円)</p> <p>計 $4,566 \times 0.92 = 4,200.4 \text{円} (4,264 \text{円})$</p>
				<p>④ 防虫消毒料</p> <p>東京センター 152.4円 (142.4円)</p> <p>大阪センター 53.4円 (48.4円)</p> <p>名古屋センター 63.4円 (57.4円)</p> <p>内原センター 34.4円 (31.4円)</p>

(462)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比増減 4円	積算 基礎
				神奈川センター 314円 (284円) 八王子センター 634円 (574円) 計 3964円 × 0.92 = 3644円 (3634円)
				(3) じん芥処理負担金 東京センター 3914円 (3664円) 名古屋センター 1724円 (1564円) 神奈川センター 244円 (184円) 八王子センター 1394円 (1394円) 計 7264円 × 0.92 = 6684円 (6794円)
				(4) ばい煙測定料 東京センター 6094円 (0) 大阪センター 794円 (744円) 内原センター 684円 (624円) 八王子センター 624円 (624円) 計 8184円 × 0.92 = 7534円 (7984円)
				(5) 室内環境測定費 東京センター 15844円 (0) 名古屋センター 7924円 (0) 八王子センター 8584円 (0) 計 32344円 (0)
				(6) ボイラー保守料 大阪センター 3474円 (0) 内原センター 1544円 (1444円) 計 5014円 × 0.92 = 4614円 (444円)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	概算 基 礎
				(7) 非常用水池維持費 八王子センター 1504円 (0)
				(8) 浄化施設保守料 内原センター 4774円 (4464円) 八王子センター 6524円 (0) 計 1129 × 0.92 = 10394円 (4464円)
				(9) 電気設備保守料 内原センター 138 × 0.92 = 1274円 (1274円)
				(10) その他 東京センター (39530) 36000円 × 12月 × 0.85 = 3674円 (3424円) 大阪センター (6160) 6960円 × 12月 × 0.85 = 714円 (634円) 名古屋センター (4750) 3500円 × 12月 = 424円 (574円) 内原センター (4000) 4670円 × 12月 = 564円 (484円) 神奈川センター (4750) 5250円 × 12月 = 634円 (574円) 八王子センター 3170円 × 12月 = 384円 (104円) 計 6374円 × 0.92 = 5864円 (5774円) 合 計 (1) ~ (20) 195,4534円 (178,0464円)

(464)

事項及公科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比増減 4円	算 定 基 礎
				// 会議費 東京センター 1904円 大阪センター 954円 名古屋センター 1034円 (954円) 内原センター 484円 神奈川センター 484円 八王子センター 954円 計 5794円 × 0.92 5334円 (5914円)
				〃 備品費 東京センター 2854円 大阪センター 3144円 名古屋センター 2884円 (2474円) 内原センター 1224円 神奈川センター 1904円 八王子センター 2454円 計 1,3244円 × 0.92 1,2184円 (1,3034円)
				〃 材料費 内原センター 54974円 (55894円)
				〃 宿泊者人当り費 東京センター $\frac{(180)}{193円} \times 90,666 \times \frac{1}{4} = 4,3754円 (3,4684円)$ 大阪センター $\frac{(180)}{193円} \times 17,425 \times \frac{1}{4} = 8414円 (6664円)$ 名古屋センター $\frac{(180)}{193円} \times 30,835 \times \frac{1}{4} \times 0.85 = 1,2654円 (1,1804円)$

事項及科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	積算 基礎
(3) 予備費				内原センター $\frac{(180)}{193} \times 13,272 \times \frac{1}{4} \times 0.85$ $= 544.4 \text{円} (505.4 \text{円})$ 神奈川センター $\frac{(180)}{193} \times 7,829 \times \frac{1}{4} \times 0.85$ $= 321.4 \text{円} (299.4 \text{円})$ 八王子センター $\frac{(180)}{193} \times 3,156 \times \frac{1}{4} \times 0.85$ $= 1,278.4 \text{円} (1,179.4 \text{円})$ 計 $8,624.4 \text{円} (7,297.4 \text{円})$ 総計 (1 ~ 14) $338,711.4 \text{円} (307,690.4 \text{円})$
(4) 予備費				
(5) 予備費	(40,305) 40,305	49,937	9,632	

開發投融資勘定

開 登 翅 編 資 噶 家

収 入 の 部

部

①

人

外

(用資投融資勘定) 收入

(47)

事項及び科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増△減額 円	履 算 基 礎
(イ) 貸付金手数料収入				
(ロ) 貸付金手数料収入				
(ハ) 貸付金手数料収入	(31,082) 31,082	27,400	△ 3,682	
(ロ) 貸付金利息収入				
(ニ) 貸付金利息収入	(297,299) 297,299	258,196	△ 39,103	(イ) 貸付済分 67,175 円
				(ロ) 貸付予定分
				51年度残 4,635,434 円 × 0.02 × $\frac{12}{12}$ = 107,521 円
				52年度分 16,700,000 円 × 0.02 × $\frac{1}{4}$ = 83,500 円
				計 191,021 円
				合計 (イ)+(ロ) 258,196 円
計	(328,381) 328,381	285,596	△ 42,785	

支 出 の 部

支 出 の 倍

(開港投資勘定) 支出

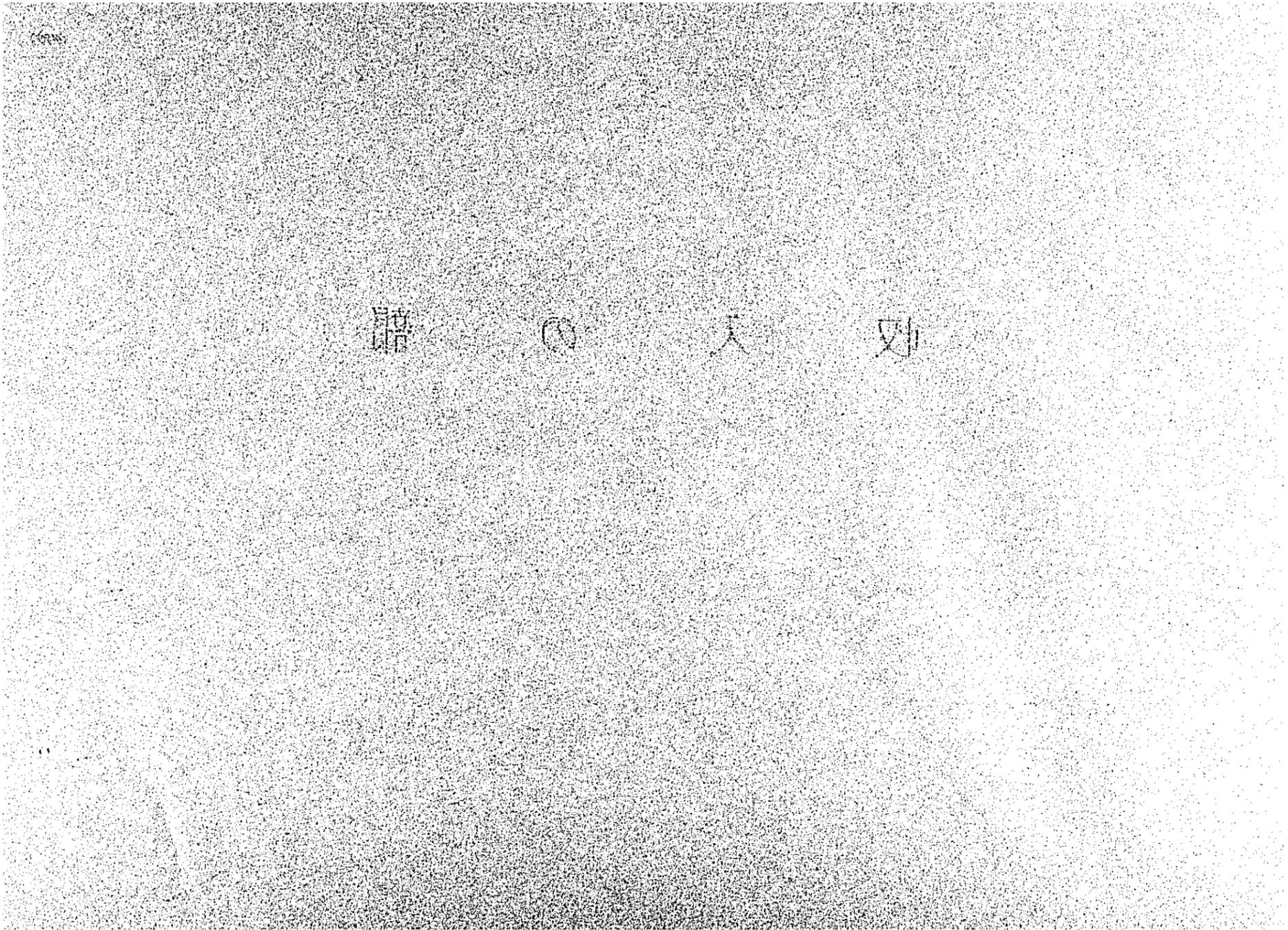
(475)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	積算基礎
(外) 開港投資 資金繰入	4円	4円	4円	
(内) 開港投資 資金繰入				
(内) 開港投資資金 繰入	(328,381) 328,381	285,596	△ 42,785	

入 植 地 勘 定

大 蘇 世 燭 虫

収入の部



天 人 地 天

(入植地勘定) 収入

(481)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	積算基礎
収入植地事業収入	4円	4円	4円	
(効) 入植地売上収入	120,824	189,290	68,466	
(回) 入植地割賦売上	110,695	163,112	52,417	
(回) 入植地割賦売上	105,747	157,288	51,541	
				1. アスソシオン支部
				(ウ) 頭金収入
				アルト・パラナ入植地(大) 70,000円 × 45区画 = 3,1504円
				" (小) 35,000円 × 36区画 = 1,2604円
				" (大口) 1,400,000円 × 4区画 = 5,6004円
				イグアス " (大) 80,000円 × 25区画 = 2,0004円
				" (小) 40,000円 × 5区画 = 2004円
				" (大口) 1,600,000円 × 11区画 = 17,6004円
				小計 29,8104円
				(ロ) 年賦金収入
				フラム入植地 1,015,243円 × 65% = 6604円
				アルト・パラナ " 17,393,052円 × 65% = 11,3054円
				イグアス " 16,443,391円 × 65% = 10,6884円
				小計 22,6534円
				計 52,4634円 (38,2624円)
				2. フェノス・アイレス支部
				(ウ) 頭金収入
				ガルアペー入植地 52,000円 × 2区画 = 1044円
				アンデス " 120,000円 × 4区画 = 4804円
				ラスラタ " 300,000円 × 8区画 = 2,4004円
				第9小入植地 290,000円 × 25区画 = 7,2504円
				小計 10,2344円

(82)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減 4円	算 基 礎
				① 年賦金収入
				ガルアペー入植地 $139042円 \times 65\% = 904円$
				アソテス " $1543592円 \times 65\% = 10034円$
				イスベランサ " $224014円 \times 65\% = 1464円$
				アルコフェルテ " $272924円 \times 65\% = 1774円$
				ロマベルテ " $248800円 \times 65\% = 1624円$
				マルコス・パス " $204956円 \times 65\% = 1334円$
				エル・パント " $138788円 \times 65\% = 904円$
				セラージャ " $93406円 \times 65\% = 604円$
				小 計 18614円
				② 利息収入
				ガルアペー入植地 $251197円 \times 65\% = 1634円$
				アソテス " $2164223円 \times 65\% = 14074円$
				イスベランサ " $122394円 \times 65\% = 804円$
				アルコフェルテ " $273090円 \times 65\% = 1784円$
				ロマベルテ " $388725円 \times 65\% = 2534円$
				マルコス・パス " $225927円 \times 65\% = 1474円$
				エル・パント " $145484円 \times 65\% = 954円$
				セラージャ " $135545円 \times 65\% = 884円$
				エル・ヤニャル " $361464円 \times 65\% = 2354円$
				ラ・スラタ " $2382457円 \times 65\% = 15534円$
				小 計 41994円
				計 16,2944円(27,2764円)

(684)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積算 基礎	
④ 市街地売上収入	4948	5824	876	小計	22,8664円
				イ 旧円建契約における経過利息	
				フンジマル入植地	$1,356,120円 \times 65\% = 8814円$
				ジマカレイ	$116,326円 \times 65\% = 764円$
				ピニマル	$304,789円 \times 65\% = 1984円$
				クアタパラ	$1,488,034円 \times 65\% = 9674円$
				小計	2,1224円
				計	88,5314円(40,2094円)
				合計 (1~3)	157,2884円(105,7474円)
				1. アソシオン支部	
				(1) 頭金収入	
				フラム市街地	
				商住区	$27,000円 \times 10区画 = 2704円$
				小農園	$34,000円 \times 5区画 = 1704円$
				アルトパラナ市街地	
商住区	$28,000円 \times 30区画 = 8404円$				
小農園	$33,000円 \times 30区画 = 9904円$				
イグアス市街地					
商住区	$53,000円 \times 13区画 = 6894円$				
小農園	$42,500円 \times 10区画 = 4254円$				
小計	3,3844円				
(2) 年賦金収入					
フラム市街地	$75,579円 \times 65\% = 494円$				

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	積算基礎
				アル・パラナ市街地 $524,726 \text{ 円} \times 65\% = 341,472 \text{ 円}$ イグアス $1,308,341 \text{ 円} \times 65\% = 850,422 \text{ 円}$ 小計 $1,240,494 \text{ 円}$ 計 $4,624,494 \text{ 円} (4,348,494 \text{ 円})$
				2. サンパシロ支部 グアタパラ市街地(一括払) 商住区 $40,000 \text{ 円} \times 30 \text{ 区画} = 1,200,000 \text{ 円} (600,000 \text{ 円})$ 合計 (1 + 2) $5,824,494 \text{ 円} (4,948,494 \text{ 円})$
園付帯事業収	2,171	18,369	16,198	
園付帯事業収入	2,171	18,369	16,198	1. フェノス・アイリス支部 アンデス入植地付帯事業収入 ポメラ売却収入 $3,300 \text{ 円} \times 200 \text{ 本} = 660,000 \text{ 円} (1,640,000 \text{ 円})$
				2. アスソシオン支部 (1) イグアス入植地伐開受託工事収入 $192,000 \text{ 円} \times 10 \text{ ha} \times 5 \text{ 区画} = 9,600,000 \text{ 円}$ (2) イグアス入植地住宅受託工事収入 (住宅 $80 \text{ m}^2 \times 26,300 \text{ 円}$) + 給水設備 $385,500 \text{ 円}$) $\times 37 \text{ 分}$ $= 7,469,400 \text{ 円}$ 計 (1) + (2) $17,069,400 \text{ 円} (0)$
				3. ベレーン支部 第2トマス入植地伐開受託工事収入 $32,000 \text{ 円} \times 4 \text{ ha} \times 5 \text{ 区画} = 640,000 \text{ 円} (531,400 \text{ 円})$

(486)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	履 算 基 礎
				合 計 (1 ~ 3) 18,369 4円 (2,171 4円)
(項) 入植地処分収入	2881	2732	△ 149	アスンション支那
(目) 入植地処分収入	2881	2732	△ 149	(1) アルト・パラナ入植地土地処分収入
				B級区画処分
				頭 金 175,000円 × $\frac{1}{3}$ 年 × 10区画 = 5834円
				年賦金 175,000円 × $\frac{1}{3}$ 年 × 10区画 = 3,3334円
				小 計 2,916 4円 (3,500 4円)
				(2) イクアス入植地土地処分収入
				ア. B級区画処分
				頭 金 200,000円 × $\frac{1}{3}$ 年 × 13区画 = 8674円
				年賦金 200,000円 × $\frac{1}{3}$ 年 × 30区画 = 2,000 4円
				小 計 2,867 4円 (3,334 4円)
				イ. 自然カノホ処分
				頭 金 1,232円 × 800 畝 = 986 4円
				年賦金 1,133円 × 850 畝 = 963 4円
				小 計 1,949 4円 (1,047 4円)
				計 (ア + イ) 4,816 4円 (4,381 4円)
				合 計 (1) + (2) 2,732 4円 (2,881 4円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予 算 額	対前年度 比較増△減額	種 算 基 礎
園 雑 収 入	4円	4円	4円	
園 雑 収 入	77	77	0	
園 雑 収 入	77	77	0	イタアス入植地カンボ買収収入 257円 × 3.00円 = 774円 (774円)
(仮) 一般勘定より受入	155,142	62,799	△ 92,343	
(調) 一般勘定より受入	155,142	62,799	△ 92,343	
(同) 一般勘定より受入	155,142	62,799	△ 92,343	一般勘定より受入 62,7994円(155,1424円)

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that this is crucial for ensuring the integrity of the financial statements and for providing a clear audit trail. The text notes that any discrepancies or errors in the records can lead to significant complications during an audit and may result in the disallowance of certain expenses.

2. The second part of the document addresses the issue of proper documentation. It states that all receipts, invoices, and other supporting documents must be retained for a minimum of three years. This requirement is intended to ensure that all necessary evidence is available to substantiate the reported amounts. The document also highlights the importance of organizing these documents in a systematic and accessible manner to facilitate the audit process.

3. The third part of the document focuses on the need for transparency and communication. It advises that any changes to the accounting policies or procedures should be clearly documented and communicated to all relevant parties. This includes providing a detailed explanation of the reasons for the changes and the potential impact on the financial statements. The text also stresses the importance of maintaining open lines of communication with the auditors throughout the process to address any questions or concerns promptly.

4. The final part of the document provides a summary of the key points discussed. It reiterates that adherence to these guidelines is essential for ensuring the accuracy and reliability of the financial information. The document concludes by encouraging a proactive approach to record-keeping and documentation to minimize the risk of errors and to ensure a smooth and successful audit process.

支 出 の 陪

(入植地勘定)支出

事項及び科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増減額 円	概算 基礎
① 造成工事支出金	275,966	252,089	△ 23,877	
① 造成工事支出金	268,199	229,634	△ 38,565	
② 入植地土地費	154,500	60,000	△ 94,500	(アルゼンティンにおける雇用兼独立用地として花卉栽培小入植地を設定するための土地購入費) 1. アルゼンティン小入植地土地購入費(付帯費3%を含む) 土地費 600,000円 × 100ha = 60,000円(0) 2. ブラジル中型入植地土地購入費 0 (154,500円) 合 計 (1 + 2) 60,000円(154,500円)
③ 入植地工事費	91,078	145,513	54,435	1. フエノス・アイレス支部 アルゼンティン小入植地工事費 測量費 13,200円 × 100ha = 1,320円 道路費 261,000円 × 4km = 1,044円 構造物費 管 渠(外) 28,600円 × 20カ所 = 572円 工事雑費 工事費の3% 2936,000円 × 0.03 = 884円 合 計 3,024円(0) 2. アスンシオン支部 ① アルト・パラナ入植地工事費 測量費 境界線清掃 11,000円 × 60km = 660円 区画別測量(大) 94710円 × 30区画 = 2,841円 " (小) 78,320円 × 12区画 = 940円

(492)

事項及科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増減額 円	積算基礎
				区画測量(大口) $168,410円 \times 3区画 = 5054円$
				小計 49464円
				道路費
				道路新設 $893,200円 \times 145Km = 129514円$
				〃補修 $29,040円 \times 30Km = 8714円$
				小計 13,8224円
				構造物費
				木橋新設 $382,800円 \times 2カ所 = 7664円$
				〃掛替 $382,800円 \times 1カ所 = 3834円$
				官渠新設 $329,120円 \times 5カ所 = 1,6464円$
				〃掛替 $329,120円 \times 2カ所 = 6584円$
				小計 3,4534円
				工卒雑費
				労務費
				現場監督 $56,012円 \times 13月 \times 1人 = 7284円$
				オペレーター $54,395円 \times 13月 \times 2人 = 14144円$
				運転手 $52,294円 \times 13月 \times 1人 = 6804円$
				社会保険料 $2,822,000円 \times 0.165 = 4684円$
				小計 3,2884円
				退職金
				現場監督 $56,012円 \times 1人 = 564円$
				オペレーター $54,395円 \times 2人 = 1094円$
				運転手 $52,294円 \times 1人 = 524円$
				小計 2174円

(484)

事項及科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	算 基	礎
境界線消掃				11,000円 × 50Km	= 5504円
区画測量(大)				74710円 × 19区画	= 1,7994円
〃(小)				78320円 × 5区画	= 3924円
〃(大)				168,410円 × 11区画	= 1,8534円
小計					4,5944円
道 路 費					
道路新設				893,200円 × 11.7Km	= 10,4504円
〃補修				29,040円 × 40Km	= 1,1624円
小計					11,6124円
溝造物費					
木造新設				382,800円 × 10所	= 3834円
〃掛替				382,800円 × 10所	= 3834円
管渠新設(大)				328,120円 × 70所	= 2,3044円
〃(小)				165,990円 × 30所	= 4984円
管渠掛替(大)				328,120円 × 20所	= 6584円
小計					4,2264円
工事雑費					
労務費					
現場監督				56,012円 × 13月 × 1人	= 7284円
オペレーター兼修理工				71,115円 × 13月 × 1人	= 9244円
オペレーター				54,395円 × 13月 × 1人	= 7074円
運転手				54,395円 × 13月 × 1人	= 7074円
社会保険料				3,066,000円 × 0.15	= 5064円
小計					3,5724円

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	積算 基 礎
				返 賤 金
				現場監督 56,012円 × 1人 = 56,4円
				オペレーター兼修理工 71,115円 × 1人 = 71,4円
				オペレーター 54,395円 × 1人 = 54,4円
				運転手 54,395円 × 1人 = 54,4円
				小 計 235,4円
				保 険 料
				造成機械 237,600円 × 5台 = 1,188,4円
				“ 車輛 118,800円 × 4台 = 475,4円
				小 計 1,663,4円
				車 税
				登録税 15,840円 × 9台 = 143,4円
				ナンバープレート 9,900円 × 9台 = 89,4円
				小 計 232,4円
				車輛運転費
				燃料費(ジース) 206,3円 × 500ℓ × 12月 × 2台 = 2,476,4円
				“ (トラック) 206,3円 × 700ℓ × 12月 × 1台 = 1,733,4円
				修理費(ジース) 2,660,000円 × 0.9/4年 × 2台 = 1,197,4円
				“ (トラック) 2,238,000円 × 0.9/4年 × 1台 = 954,4円
				小 計 6,360,4円
				雑 費
				工事費の3% 20,432,000円 × 0.03 = 613,4円

(496)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度予算額	対前年度 比増減	項 集 延 費
	4円	4円	4円	
				工事雑費計 12,675円
				寄 33,107円(3,090円)
				合 計 65,784円(63,666円)
				3. サンプウロ支部
				(1) スラシル中型入植地工事費
				測量費
				屈曲測量 41,000円 × 1.5km = 61,54円
				区画割測量 94,500円 × 3.5区画 = 3,308円
				道路測量 41,000円 × 17.5km = 7,184円
				小 計 464,4円
				道路費
				道路新設 660,000円 × 34.1km = 22,506円
				構造物費
				木橋新設(1) 1,100,000円 × 5カ所 = 5,500円
				管 渠 (1) 650,000円 × 5カ所 = 3,250円
				小 計 8,750円
				仮設物費
				工事事務所 48,200円 × 40m ² = 1,928円
				井 戸 28,000円 × 1眼 = 284円
				小 計 1,956円
				工事雑費
				労 務 費
				現場監督 45,204円 × 1.35月 × 1人 = 6,104円

事項及科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	算 基 礎
				社会保険料 $610,000円 \times 0.278\% = 1,704円$ 小 計 7804円 車輛運転費 燃料費 $127円 \times 500L \times 12月 \times 1台 = 7634円$ 修理費 $1404,000円 \times 0.9/4年 \times 1台 = 3164円$ 小 計 10794円 雑 費 工事費の3% $37853,000円 \times 0.03 = 1,1364円$ 工事雑費計 29954円 計 40,8484円 (0)
				(2) バルセア・アレクシ入植地工事費 測量費 区画測量(大口) $331,650円 \times 8区画 = 2,6534円$ 道路測量 $39,050円 \times 8区画 = 3124円$ 小 計 29654円 道路費 道路新設 $625,900円 \times 10区画 = 6,2594円$ 構造物費 管渠新設(大) $614,680円 \times 1ヶ所 = 6154円$ (小) $154,000円 \times 3ヶ所 = 4624円$ 小 計 10774円 仮設物費 境界冊 $142,000円 \times 10Km = 1,4204円$

(498)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	積算基礎
				工事雑費
				工事費の3% $11,721,000円 \times 0.03 = 352,4円$
				計 12,073,4円 (3,85/4円)
				合 計 55,903,4円 (3,85/4円)
				4. ベレーン支部
				第2トマス入庫地工事費
				計画費
				路線踏査 $6,050円 \times 15km = 91,4円$
				測量費
				境界線済補 $5,170円 \times 10区画 = 52,4円$
				区画測量(大) $46,090円 \times 13区画 = 599,4円$
				“ (小) $40,040円 \times 31区画 = 1,241,4円$
				“ (大) $125,000円 \times 5区画 = 625,4円$
				小 計 2,517,4円
				道路費
				道路新設 $741,400円 \times 11,5km = 8,526,4円$
				道路補修(幹線) $52,800円 \times 15km = 792,4円$
				“ (支線) $39,600円 \times 35km = 1,386,4円$
				小 計 10,704,4円
				構造物費
				木橋新設(中) $940,170円 \times 1カ所 = 940,4円$
				管渠 (大) $614,680円 \times 2カ所 = 1,229,4円$
				“ (小) $154,000円 \times 13カ所 = 2,002,4円$

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	積算基礎
				管渠新設(中) $337,040円 \times 1ヶ所 = 337,4円$ の掛香(小) $154,000円 \times 2ヶ所 = 308,4円$ 小計 $481,64円$
				工事雑費 労務費 現場監督 $51,865円 \times 13.5月 \times 1人 = 700,4円$ オペレーター(ブル) $65,406円 \times 13.5月 \times 1人 = 883,4円$ の(ブレッタ) $66,286円 \times 13.5月 \times 1人 = 895,4円$ 運転手 $47,058円 \times 13.5月 \times 1人 = 635,4円$ 社会保険料 $3,113,000円 \times 0.2784 = 867,4円$ 小計 $3,980,4円$
				公租公課 車輛税(ジス) $77,935円 + (9\%) 100,960円$ $= 181,4円$ 銃砲税その他 $18,4円$ 小計 $199,4円$
				車輛運転費 燃料費(ジス) $127,1円 \times 500L \times 12月 \times 1台 = 763,4円$ 修理費(ジス) $1404,000円 \times 0.9/4年 \times 1台 = 316,4円$ 小計 $1,079,4円$
				車輛保険料 $128,700円 \times 2台 = 257,4円$ 運物維持費 $10,12円 \times 250m^2 = 253,4円$ 雑費 工事のミヤ $18,128,000円 \times 0.03 = 544,4円$ 工事雑費計 $631,24円$ 合計 $24,440,4円 (23,180円)$

(500)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	算 基 礎
目) 市街地工事費	9581	9204	△ 377	5. リオ・テ・ジャネイロ支部 ファンシャル入植地工事費 0 3814円
				総 計 (1～5の支部) 145,513 4円(9,0784円)
				1. アスンシオン支部
				(1) アルト・パラナ市街地工事費
				測 量 費
				区画割測量(商住区) 15,840円 × 20区画 = 3174円
				“ (小農圃) 3,020円 × 25区画 = 7764円
				小 計 10934円
				道 路 費
				道路新設 893,200円 × 3km = 2,6804円
				“ 補修 2,9040円 × 2km = 584円
				小 計 2,7384円
				構造物費
				管渠新設(大) 329,120円 × 2カ所 = 6584円
				工事雑費
工事費の3% 4489,000円 × 0.03 = 1354円				
計 4,6244円(3,6614円)				
(2) イグアス市街地工事費				
測 量 費				
区画割測量(商住区) 15,840円 × 13区画 = 2064円				
区画割測量(小農圃) 3,020円 × 6区画 = 1864円				
小 計 3924円				

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	積算基礎
				道路費
				道路新設 $893,200円 \times 2km = 1,786,400円$
				" 補修 $29,040円 \times 8km = 232,400円$
				小計 3,018,400円
				構造物費
				管渠新設(次) $329,120円 \times 3カ所 = 987,400円$
				工事雑費
				工事費の3% $3,397,000円 \times 0.03 = 102,400円$
				計 3,499,400円(4,224,400円)
				(3) フラム市街地工事費
				道路費
				道路補修 $29,040円 \times 3km = 87,400円$
				構造物費
				管渠新設(次) $329,120円 \times 1カ所 = 329,400円$
				工事雑費
				工事費の3% $416,000円 \times 0.03 = 12,400円$
				計 428,400円(752,400円)
				合計 8,551,400円(8,637,400円)
				2. サンパウロ支部
				グアタパラ市街地工事費
				測量費
				周回測量 $39,050円 \times 3km = 117,400円$
				区画測量(商住区) $8,360円 \times 20区画 = 167,400円$
				小計 284,400円

(502)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	積算基礎
				道路費 道路拡中補修 $175,000円 \times 2km = 3504円$ 工事雑費 工事費の3% $634,000円 \times 0.03 = 194円$ 合計 $6534円(5374円)$
(回) 入植地地租	13,040	10,772	△ 2,268	3. ベレーン支部 系ストメアス市街地工事費 $0(4074円)$ 総計(1~3) $9,2044円(9,5814円)$ 入植地地租(未分譲地に対する地租) 1. アルゼンティン ガルアペー入植地 道路税 $90円 \times 390ha = 354円$ 道路除草賦役 $22,000円 \times 2.4ha \times 10円/年 = 5284円$ 計 $5634円$ 2. パラタアイ フラム入植地 $67円 \times 591ha = 404円$ アルトパラナ $76円 \times 36,595ha = 2,7814円$ イグアス $69円 \times 39,863ha = 2,7514円$ 計 $5,5724円$ 3. スラジル フンシヤール入植地 $262円 \times 175ha = 464円$ ジマカレイ $446円 \times 42ha = 194円$ バルデア・アブレ $30円 \times 3,1188ha = 9364円$

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算 4円	対前年度 比較増減 4円	概算基礎
				ピニヤル入植地 $340 \text{ 円} \times 29 \text{ ha} = 104 \text{ 円}$ グアアバラ $809 \text{ 円} \times 3.424 \text{ ha} = 2770.4 \text{ 円}$ 第2トマス $59 \text{ 円} \times 14502 \text{ ha} = 856.4 \text{ 円}$ 計 4637.4 円 合計(1~3) $10,772.4 \text{ 円} (13,040.4 \text{ 円})$
(目) 機械設置費	0	1,163	1,163	イクアス入植地工事用 トラクター・アタッチメント(履込用バケット)一式 $1,163.4 \text{ 円} (0)$
(目) 車両運搬具購入費	0	2,982	2,982	第2トマス入植地造成車両(更新) $46.7 \text{ 取得分} / \text{台} = 2,982.4 \text{ 円} (0)$
(目) 村舎事業費支出	987	18,211	17,224	
(目) 付帯事業費支出	987	18,211	17,224	1. アンテス入植地付帯事業費支出 (1) 昭和52年度保全農場管理区画敷 ポスラ栽培区画敷 2区画 (10ha) (2) 付帯事業費支出 ポスラ管理費 $50,160 \text{ 円} \times 5 \text{ ha} \times 2 \text{ 区画} = 502.4 \text{ 円} (456.4 \text{ 円})$ 2. イクアス入植地付帯事業費支出 (1) 伐開委託工事費(機械伐開) $192,000 \text{ 円} \times 10 \text{ ha} \times 5 \text{ 区画} = 9,600.4 \text{ 円} (0)$ (2) 住宅建築委託費 (住宅 $(80 \text{ m}^2 \times 26,300 \text{ 円}) + \text{給水設備 } 385,500 \text{ 円}) \times 3 \text{ 戸分}$ $7,469.4 \text{ 円} (0)$ 計 $17,069.4 \text{ 円}$

(504)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	履 算 基 礎
				3. 第2トメアス入植地伏用受託工事費 $1,000\text{円} \times 32人 = 32,000/ha$ $32,000\text{円} \times 4ha \times 5区画$ 6404円(53/4円) 合 計 (1~3) 18,2114円(9874円)
雑 支 出	5,513	3,285	▲ 2,228	
雑 支 出	5,513	3,285	▲ 2,228	1. フラム入植地雑支出 フラム入植地地券作成費 (土地分譲契約に係る経費のうち地主負担分) 農耕地A級区画 $11,440\text{円} \times 2件 = 234\text{円}$ 市街地区画 $10,040\text{円} \times 7件 = 704\text{円}$ 公証人旅費 $20,700\text{円} \times 1回 = 214\text{円}$ 計 1144円(1694円)
				2. アルト・パラナ入植地雑支出 アルト・パラナ入植地地券作成費 農耕地A級区画(小) $17,540\text{円} \times 20件 = 3514\text{円}$ (大) $31,840\text{円} \times 15件 = 4784\text{円}$ (知) $13,184\text{円} \times 3件 = 3964\text{円}$ 市街地区画 $10,040\text{円} \times 35件 = 3514\text{円}$ 公証人旅費 $20,700\text{円} \times 2回 = 414\text{円}$ 計 1,6174円(2,2884円)
				3. イクアス入植地雑支出 イクアス入植地地券作成費 農耕地A級区画(小) $17,540\text{円} \times 10件 = 1754\text{円}$

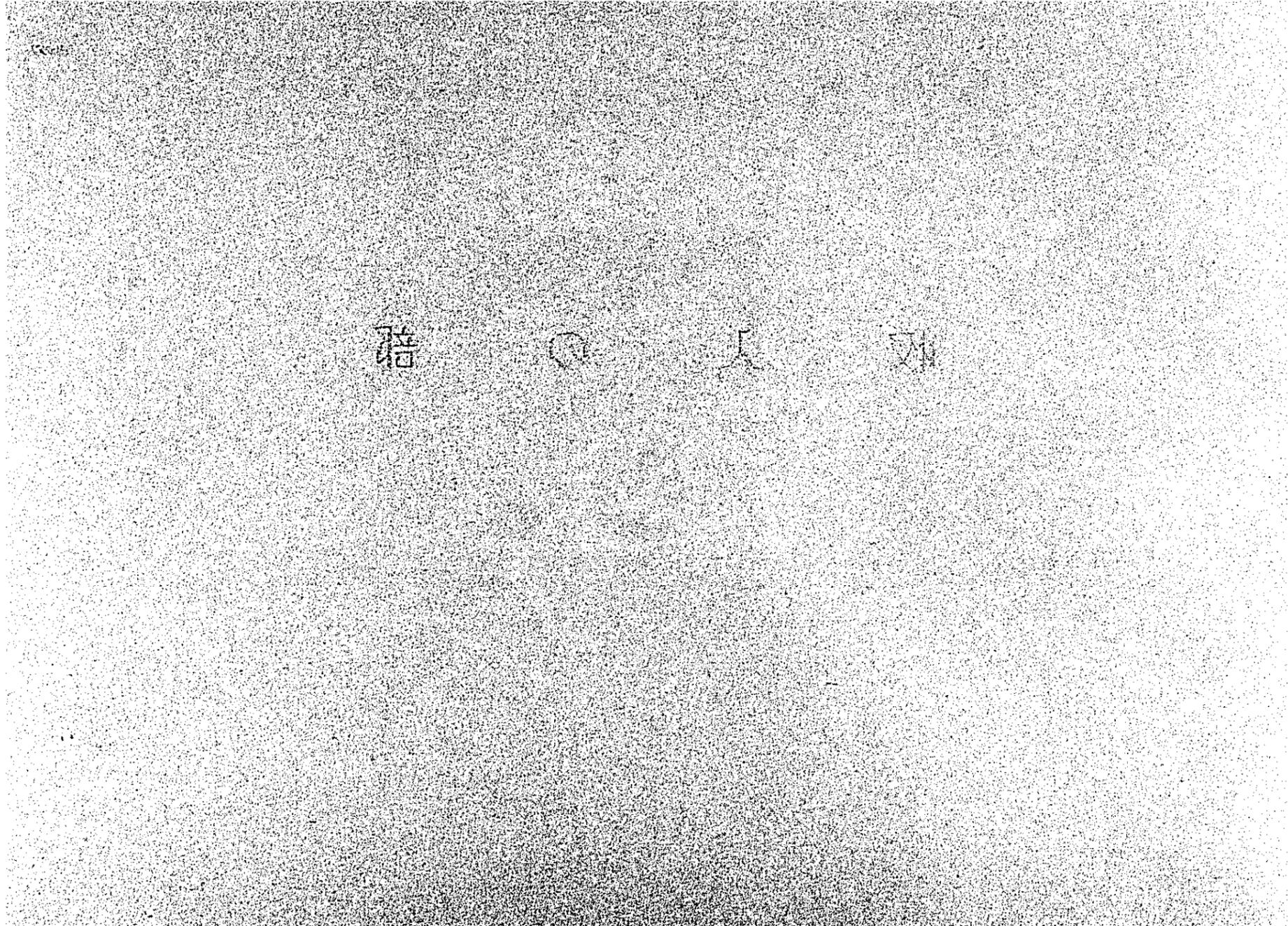
事項及公科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増△減額	概算 基 礎
	4円	4円	4円	
				農耕地A級区画(大) 31,840円 × 15件 = 4784円 (小) 131,840円 × 5件 = 6594円 市街地区画 10,040円 × 20件 = 2014円 公証人旅券 20,700円 × 2回 = 414円 計 1,5544円(1,6624円)
				4. タタパラ入植地雑支出 タタパラ入植地交換分合による所有権移転費用 0 (1,3944円) 合計 (1~4) 3,2854円(55134円)
(甲) 入植地土地処分費	1,267	959	△ 308	
(目) 入植地土地処分費	1,267	959	△ 308	1. アルト・パテナ入植地土地処分費 日級区画処分経費 地券作成費 11,440円 × 10件 = 1144円 公証人旅券 20,700円 × 1回 = 214円 計 1354円(1204円)
				2. イグアス入植地土地処分費 (1) 日級区画処分経費 地券作成費 11,440円 × 5件 = 574円 公証人旅券 20,700円 × 1回 = 214円 小計 784円(1204円)
				(2) 自然カンボ処分経費 測量費(直線部) 16,500円 × 9km = 1494円 (河川部) 24,750円 × 10km = 2484円 鑑定書作成費 330円 × 800ha = 2644円

(506)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	積算 差 慶
地券作成費				31,840円 × 2件 644円
公証人旅費				20,700円 × 1回 214円
小計				7464円(1,0274円)
計				8244円(1,1474円)
合計(1+2)				9594円(1,2674円)

移住撥融資勘定

鼠 嚙 負 蟪 對 卦 姝



(移住投融資勘定) 収入

(5/1)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度予算額	対前年度比較増△減後	積算基礎
効 貸付金利息収入	4円	4円	4円	
(調) 貸付金利息収入	172,189	252,351	80,162	
(甲) 渡航前貸付金利息	1,011	1,500	489	渡航前貸付金利息 1,500 4円 (1,011 4円)
(乙) 現地貸付金利息	170,265	250,152	79,887	現地貸付金利息 国 別 パラグアイ 33,783 4円 アルゼンティン 25,019 4円 ポリネシア 26,576 4円 ドミニカ 4,981 4円 計 90,359 4円 (59,514 4円) スラジル 159,793 4円 (110,751 4円) 合 計 250,152 4円 (170,265 4円)
(丙) 農工企業貸付金利息	0	0	0	
(丁) 更生資金貸付金利息	913	699	214	更生資金貸付金利息 西 語 地 域 スラジル 393 4円 306 4円 計 699 4円 (913 4円)

支 出 の 部

第 ④ 卷

(移住投融資勘定) 支出

(5/5)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増△減額	履 算 基 礎
(勘) 融資管理費	4円 2,755	4円 6,671	4円 3,916	
(項) 融資業務諸費	2,755	6,671	3,916	
(目) 庁 費	2,755	6,671	3,916	利子所得税 ポリカ1ア $26,6854円 \times 25\% = 6,6714円(2,7554円)$
(勘) 移住投融資資金繰入	169,434	245,680	76,246	
(項) 移住投融資資金 繰入	169,434	245,680	76,246	
(目) 移住投融資資金 繰入	169,434	245,680	76,246	移住投融資資金へ繰入 245,6804円(169,4344円)

定 勘 業 事 等 託 援

受 指 專 業 結 果

部

④

人

部

(受託等事業勘定) 収入

(52)

事業及び科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増△減額 円	積算基礎
① 受託事業収入	2,737,716	3,206,377	468,663	
(項) 海外開発計画 調査事業費収入				
(目) 海外開発計画 調査事業費収入	(2,580,623) 2,657,508	3,117,425	458,917	通商産業省よりの受託費収入
(項) 東南アジア漁業 開発センター 事業費収入				
(目) 東南アジア漁業 開発センター 事業費収入	(52,996) 52,996	64,991	11,995	東南アジア漁業開発センター養殖部局および訓練部局よりの受託費収入
(項) 雑収入				
(目) 雑収入	(990) 990	1,098	108	利息収入 $87,840 \text{ 円} \times 0.025 \times \frac{4}{12} \text{ 月} = 1,098 \text{ 円}$
(項) 前年度よりの繰越金				
(目) 前年度よりの繰越金	(26,222) 26,222	22,865	△ 3,357	
② 直営事業収入	(26,490) 26,490	36,391	9,901	
(項) 倉庫賃貸収入				
(目) 倉庫賃貸収入	(1,065) 1,065	1,102	37	倉庫賃貸料 1. サンタ・クルス支部 サンタ・クルス1号倉庫 33,880円 × 12月 = 4074円 " 2号倉庫 33,880円 × 12月 = 4074円 計 8148円

(522)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	預 算 基 礎
(調) 土地賃貸収入 (回) 土地賃貸収入 (調) 牧場収入 (回) 牧場収入	(43) 43 (25,382) 25,382	43 35,246	0 9,864	2. アスシオン支部 エンカルナシオン倉庫 24,000円×12月 = 2884円 合 計 1,1024円(1,0654円) 倉庫敷地土地賃貸先 (イタマア製油商EKK) 賃 賃 料 / 年 434円(434円) サンパウロ支部 1. シエラ牧場収入 (1) 畜類販売収入 牝4才以上 573,000円×200頭 = 114,604円 牝1才 30,100円×50頭 = 1,5054円 牝種牛(産牛) 105,500円×3頭 = 3,174円 牝1才 39,200円×300頭 = 11,7604円 小 計 25,0424円 (2) 畜類副収入 牛乳販売収入 60円×50000L = 3,0004円 (3) 賃賃料収入 牧場家賃賃賃料 1,510円×5戸×12月 = 914円 市街地家賃賃賃料 30,100円×5戸×12月 = 18,064円 小 計 18,974円 計 29,9394円(18,6044円)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	原 算 基 礎
計	2,774,907	3,242,770	467,863	2. バルゼア・アレタレ牧場収入 畜産販売収入 牝4才以上 $57,300円 \times 40頭 = 2,292,400円$ 仕種牛(売牛) $105,500円 \times 10頭 = 1,055,400円$ 牝 / 才 $37,200円 \times 50頭 = 1,860,400円$ 計 $5,307,400円 (6,778,400円)$ 合 計 $35,246,400円 (25,382,400円)$

器

の

出

支

(受託等事業勘定) 支出

(52)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
(外) 海外開発計画調査事業費	4円 (2,580,623) 2,657,508	4円 3,117,425	4円 459,917	
(内) 海外開発計画調査費	(1,357,556) 1,434,279	1,709,230	274,951	
(内) 調査旅費	(171,760) 181,467	188,646	7,179	$(145,872 + 43,456) \times 0.92 + 14,464 = 188,646.4円 (181,467円)$
(内) 現地調査費	(171,052) 180,719	141,897	△ 38,822	$(50,402 + 50,268) \times 0.92 + 49,281 = 144,897.4円 (180,719円)$

区分	単価	件数	金額
1 技術調査団派遣費	5,048	(19) 26	4円 131,248
2 スロジエクト選定確認調査団派遣費	1,452	3	4,356
3 技術調査団長期派遣費	5,738	4	22,952
小計			(× 0.92) 145,872
4 大規模開発協力基礎調査団派遣費		(3) 5	57,920
イ パスアニューギニアスラリ河電力開発計画調査費	14,464	1	14,464
ロ 大規模経済協力プロジェクト準備調査費	10,864	(2) 4	43,456
計		(29) 38	203,792

区分	単価	件数	金額
1 技術調査団派遣費	1,423	(19) 26	4円 36,998
2 スロジエクト選定確認調査団派遣費	237	3	711
3 技術調査団長期派遣費	4,269	4	17,076

(28)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	積算 基礎																																				
(四) 技術費	(951,695) 1,105,480	1,271,899	266,419	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>単 価</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td>(×0.92) 50,402</td> </tr> <tr> <td>大規模開発協力基礎 調査団派遣費</td> <td></td> <td>(3) 5</td> <td>99,549</td> </tr> <tr> <td>イバネアニューギニアスラリ河 電力開発計画調査費</td> <td>49,281</td> <td>1</td> <td>49,281</td> </tr> <tr> <td>ロ大規模経済協力のプロジェクト 準備調査費</td> <td>12,567</td> <td>(2) 4</td> <td>50,268</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>29 (38)</td> <td>199,098</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	単 価	件 数	金 額	小 計			(×0.92) 50,402	大規模開発協力基礎 調査団派遣費		(3) 5	99,549	イバネアニューギニアスラリ河 電力開発計画調査費	49,281	1	49,281	ロ大規模経済協力のプロジェクト 準備調査費	12,567	(2) 4	50,268	計		29 (38)	199,098												
				区 分	単 価	件 数	金 額																																	
小 計			(×0.92) 50,402																																					
大規模開発協力基礎 調査団派遣費		(3) 5	99,549																																					
イバネアニューギニアスラリ河 電力開発計画調査費	49,281	1	49,281																																					
ロ大規模経済協力のプロジェクト 準備調査費	12,567	(2) 4	50,268																																					
計		29 (38)	199,098																																					
$(919,292 + 394,484) \times 0.92 + 63,225 = 1,271,899$ 4円(1,005,480円)																																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>単 価</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 技術調査団派遣費</td> <td>34,487</td> <td>(19) 26</td> <td>4円 896,662</td> </tr> <tr> <td>2 プロジェクト選定確認 調査団派遣費</td> <td>2,000</td> <td>3</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>3 技術調査団長期派遣費</td> <td>24,142</td> <td>4</td> <td>96,568</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td>(×0.92) 919,292</td> </tr> <tr> <td>大規模開発協力基礎 調査団派遣費</td> <td></td> <td>(3) 5</td> <td>457,709</td> </tr> <tr> <td>イバネアニューギニアスラリ河 電力開発計画調査費</td> <td>63,225</td> <td>1</td> <td>63,225</td> </tr> <tr> <td>ロ大規模経済協力のプロジェクト 準備調査費</td> <td>98,621</td> <td>(2) 4</td> <td>394,484</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>29 (38)</td> <td>1,377,001</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	単 価	件 数	金 額	1 技術調査団派遣費	34,487	(19) 26	4円 896,662	2 プロジェクト選定確認 調査団派遣費	2,000	3	6,000	3 技術調査団長期派遣費	24,142	4	96,568	小 計			(×0.92) 919,292	大規模開発協力基礎 調査団派遣費		(3) 5	457,709	イバネアニューギニアスラリ河 電力開発計画調査費	63,225	1	63,225	ロ大規模経済協力のプロジェクト 準備調査費	98,621	(2) 4	394,484	計		29 (38)	1,377,001
区 分	単 価	件 数	金 額																																					
1 技術調査団派遣費	34,487	(19) 26	4円 896,662																																					
2 プロジェクト選定確認 調査団派遣費	2,000	3	6,000																																					
3 技術調査団長期派遣費	24,142	4	96,568																																					
小 計			(×0.92) 919,292																																					
大規模開発協力基礎 調査団派遣費		(3) 5	457,709																																					
イバネアニューギニアスラリ河 電力開発計画調査費	63,225	1	63,225																																					
ロ大規模経済協力のプロジェクト 準備調査費	98,621	(2) 4	394,484																																					
計		29 (38)	1,377,001																																					

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	前年度 比較増減 4円	積算基礎																																				
(目) 報告書作成費	(40063) 43328	60,869	18,541	$(31,716 + 32,000) \times 0.92 + 2,250 = 60,869$ 4円 (42,328円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>単 価</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 技術調査団派遣費</td> <td>1,186</td> <td>(19) 26</td> <td>4円 30,836</td> </tr> <tr> <td>2 プロジェクト決定確認調査団派遣費</td> <td>158</td> <td>3</td> <td>474</td> </tr> <tr> <td>3 技術調査団長期派遣費</td> <td>791</td> <td>4</td> <td>3,164</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td>(x0.92) 31,716</td> </tr> <tr> <td>4 大規模開発協力基礎調査団派遣費</td> <td></td> <td>(3) 5</td> <td>34,250</td> </tr> <tr> <td>イ パスアニューギニアスラリ河電力開発計画調査費</td> <td>2,250</td> <td>1</td> <td>2,250</td> </tr> <tr> <td>ロ 大規模経済協力のプロジェクト準備調査費</td> <td>8,000</td> <td>(2) 4</td> <td>32,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>65,966</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	単 価	件 数	金 額	1 技術調査団派遣費	1,186	(19) 26	4円 30,836	2 プロジェクト決定確認調査団派遣費	158	3	474	3 技術調査団長期派遣費	791	4	3,164	小 計			(x0.92) 31,716	4 大規模開発協力基礎調査団派遣費		(3) 5	34,250	イ パスアニューギニアスラリ河電力開発計画調査費	2,250	1	2,250	ロ 大規模経済協力のプロジェクト準備調査費	8,000	(2) 4	32,000	計			65,966
区 分	単 価	件 数	金 額																																					
1 技術調査団派遣費	1,186	(19) 26	4円 30,836																																					
2 プロジェクト決定確認調査団派遣費	158	3	474																																					
3 技術調査団長期派遣費	791	4	3,164																																					
小 計			(x0.92) 31,716																																					
4 大規模開発協力基礎調査団派遣費		(3) 5	34,250																																					
イ パスアニューギニアスラリ河電力開発計画調査費	2,250	1	2,250																																					
ロ 大規模経済協力のプロジェクト準備調査費	8,000	(2) 4	32,000																																					
計			65,966																																					
(目) 附帯費	(22986) 24285	45,919	21,634	$(17,576 + 31,488) \times 0.92 + 780 = 45,919$ 4円 (24,285円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>単 価</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 技術調査団派遣費</td> <td>632</td> <td>(19) 26</td> <td>4円 16,432</td> </tr> <tr> <td>2 プロジェクト決定確認調査団派遣費</td> <td>48</td> <td>3</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td>3 技術調査団長期派遣費</td> <td>632</td> <td>4</td> <td>2,528</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td>(x0.92) 17,576</td> </tr> <tr> <td>4 大規模開発協力基礎調査団派遣費</td> <td></td> <td>(3) 5</td> <td>32,268</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	単 価	件 数	金 額	1 技術調査団派遣費	632	(19) 26	4円 16,432	2 プロジェクト決定確認調査団派遣費	48	3	144	3 技術調査団長期派遣費	632	4	2,528	小 計			(x0.92) 17,576	4 大規模開発協力基礎調査団派遣費		(3) 5	32,268												
区 分	単 価	件 数	金 額																																					
1 技術調査団派遣費	632	(19) 26	4円 16,432																																					
2 プロジェクト決定確認調査団派遣費	48	3	144																																					
3 技術調査団長期派遣費	632	4	2,528																																					
小 計			(x0.92) 17,576																																					
4 大規模開発協力基礎調査団派遣費		(3) 5	32,268																																					

(530)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	積 算 基 礎			
				区 分	単 価	件 数	金 額 4円
				イ パスアニューギニアスラリ河 電力開発計画調査	780	1	780
				ロ 大規模経済協力プロジェクト 準備調査費	7872	(2) 4	31,488
				計		(29) 38	49,844
④ 資源開発基礎 調査費	(1,223,067) 1,223,229	1,408,195	184,966				
④ 調査旅費	(33,984) 33,984	40,566	6,582				
				① 資源開発調査			
				ペルー・中部			3,170 4円
				インドネシア・カリマンタン			2,331 4円
				メキシコ・北部			2,677 4円
				チリ・北部			3,367 4円
				ボリヴィア・南部サンビセンテ			3,366 4円
				ホンデュラス・西部			2,751 4円
				グアテマラ・西部			2,966 4円
				A			4,037 4円
				B			4,561 4円
				計			29,228 4円
				② 地域開発計画調査			2,667 4円
				③ プロジェクト選定調査			3,418 4円
				④ フォローアップ調査			1,371 4円
				⑤ ウラン関係調査			3,882 4円
				合 計			40,566 4円

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	算 基 礎
(目) 現地調査費	4円 (5,708) 15,708	4円 19,897	4円 4,189	(1) 資源開発調査 ペルー・中部 1,540,4円 インドネシア・カリマンタン 1,540,4円 メキシコ・北部 1,540,4円 チリ・北部 1,540,4円 ボリビア・南部サンビセンテ 1,540,4円 ホンデュラス・西部 1,540,4円 グアテマラ・西部 1,540,4円 A 1,848,4円 B 1,848,4円 計 14,476,4円 (2) 地域開発計画調査 1,848,4円 (3) プロジェクト選定調査 850,4円 (4) フォローアップ調査 567,4円 (5) ウラン関係調査 2,156,4円 合 計 19,897,4円
(目) 技術費	0,119,537 1,119,537	1,270,054	150,517	(1) 資源開発調査 ペルー・中部 143,450,4円 インドネシア・カリマンタン 143,450,4円 メキシコ・北部 179,450,4円 チリ・北部 172,250,4円 ボリビア・南部サンビセンテ 166,450,4円 ホンデュラス・西部 161,850,4円 グアテマラ・西部 169,250,4円 A 37,716,4円

(532)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	履 算 基 礎
(印) 機材供与費	(40,500) 40,500	45,000	4,500	<p style="text-align: right;">B 計 37,716 4円</p> <p>② 地域開発計画調査 1,211,582 4円</p> <p>(3) プロジェクト選定調査 22,256 4円</p> <p>(4) フォローアップ調査 —</p> <p>(5) ウラン関係調査 36,216 4円</p> <p style="text-align: right;">合 計 1,270,054 4円</p> <p>(1) 資源開発調査</p> <p> ペルー・中部 4,500 4円</p> <p> インドネシア・カリマンタン 4,500 4円</p> <p> メキシコ・北部 4,500 4円</p> <p> チリ・北部 4,500 4円</p> <p> ボリビア・南部サンビセンテ 4,500 4円</p> <p> ホンデュラス・西部 4,500 4円</p> <p> グアテマラ・西部 4,500 4円</p> <p> A 4,500 4円</p> <p> B 4,500 4円</p> <p style="text-align: right;">計 40,500 4円</p> <p>② 地域開発計画調査 —</p> <p>(3) プロジェクト選定調査 —</p> <p>(4) フォローアップ調査 —</p> <p>(5) ウラン関係調査 4,500 4円</p> <p style="text-align: right;">合 計 45,000 4円</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積算基礎
(甲) 報告書作成費	4千 (13,538) 13,500	4千 32,678	4千 19,178	(1) 資源開発調査
				ペルー・中部 1,500 4千
				インドネシア・カリマンタン 1,500
				メキシコ・北部 1,500
				チリ・北部 1,500
				ボリビア・南部サンビセンテ 1,500
				ホンデュラス・西部 1,500
				クアテマラ・西部 1,500
				A 1,500
				B 1,500
				計 13,500
				(2) 地域開発計画調査 17,678
				(3) スロジエクト選定調査 -
(4) フォローアップ調査 -				
(5) ウラン関係調査 1,500				
合計 32,678				

事項及び科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増減額 円	廣 算 基 礎
(改) 東南アジア漁業開発センター 事業費	(80,208) 80,208	88,954	8,746	
1. 事業費				
(明) 東南アジア漁業 開発センター 協力費				
(64,142) 64,142	62,062	▲ 2,080		
(16,066) 16,066	26,892	10,826		
2. 管理費				
(1) 人件費	(9,026) 9,026	16,522	7,496	
(明) 職員給与	(8,890) 8,890	18,253	7,363	
(明) 職員給与	(4,674) 4,674	9,289	4,615	(1) 職員俸給 $\frac{(170,623)}{186,735円} \times 4人 \times 12月 = 8,963,280円 (4527)$
(明) 職員諸手当	(2,889) 2,889	5,326	2,437	(2) 扶養手当 $\frac{(5,517)}{6,795円} \times 4人 \times 12月 = 326,160円 (147)$
				合 計 (1) + (2) 9,289 4円 (4674)
				(1) 通勤手当 $\frac{(5,637)}{5,523円} \times 4人 \times 12月 = 267,504円 (150)$
				(2) 職務手当 $\frac{(14,475)}{15,778円} \times 4人 \times 12月 = 757,344円 (384)$
				(3) 特別貯蓄手当 $(8,963,280円 + 326,160円 + 757,344円) \times \frac{(0.0159)}{0.0172} = 1,724円 (814円)$
				(4) 住居手当 $\frac{(3,000)}{3,381円} \times 4人 \times 12月 = 16,24円 (804円)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	概算 基礎
(5) 特別手当				$(8,963.4円 + 3,264円) \times \frac{50}{100} = 3,871.4円$ $8,963.4円 \times 0.0107 = 96.4円$
計				3,967.4円 (2,194円)
合計 (1) ~ (5)				5,326.4円 (2,889円)
(回) 児童手当	(7) 7	14	7	$(8,963.4円 + 3,264円 + 2,684円 + 7,579円 + 1,724円 + 3,047円 + 1,624円) \times \frac{1.02}{1,000}$
(回) 超過勤務手当	(480) 480	304	△ 176	$\frac{(1,205.52)}{562.85円} \times 1.54 \times 3 \times 12月 = 144円 (74円)$ $562.85円 \times 1.54 \times 3 \times 12月 = 304.4円 (480円)$
(回) 法定福利費	(840) 840	1,320	480	(1) 健康保険料 $10,952.4円 \times \frac{4.7}{1,000} = 515.4円 (275.4円)$ (2) 厚生年金保険料 $10,952.4円 \times (\frac{4.7}{1,000} \times \frac{6}{12} + \frac{6.7}{1,000} \times \frac{6}{12}) = 625.4円 (252.4円)$ (3) 雇用保険料 $14,919.4円 \times \frac{8}{1,000} = 120.4円 (65.4円)$ (4) 労災保険料 $14,919.4円 \times \frac{4}{1,000} = 60.4円 (33.4円)$ (5) その他前年度限) 0 (215.4円)
(回) 退職手当				合計 (1) ~ (5) 1,320.4円 (840.4円)
(回) 退職手当	(136) 136	269	133	$8,963.4円 \times \frac{3}{100} = 269.4円 (136円)$
(回) 管理経費				
(回) 事務経費	(3,631) 3,631	5,620	1,989	
(回) 諸謝金	(520) 520	520	0	諸資料翻訳謝金 $2,600円 \times 20枚 \times 10件 = 520.4円 (520.4円)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増△減額	概算 基 礎
(目) 庶民旅費	4円 (299) 299	4円 748	4円 449	藤打台七旅費 大阪規準 (3泊4日) $\frac{(49720)}{62,300 \text{円}} \times \frac{(6 \text{回})}{12 \text{回}} = 748 \text{円} (299 \text{円})$
(目) 片 費	(2812) 2812	4352	1540	(1) 人当片費 $\frac{(27000)}{38,420 \text{円}} \times \frac{(2人)}{4人} = 1544 \text{円} (544 \text{円})$ (2) 厚生費 $\frac{(2,300)}{3,500 \text{円}} \times \frac{(3人)}{4人} \times 12 \text{月} = 1684 \text{円} (634 \text{円})$ (3) 交通費 地下鉄等 $\frac{(70)}{80 \text{円}} \times 20 \text{回} \times 12 \text{月} = 204 \text{円} (174 \text{円})$ 自動車 $530 \text{円} \times 20 \text{回} \times 12 \text{月} = 1284 \text{円} (1284 \text{円})$ 自動車借上 $550 \text{円} \times 2 \text{人} \times 3 \text{回} \times 12 \text{月} = 804 \text{円} (804 \text{円})$ 計 2284円 (2254円) (4) 会議費 藤打台七会 $\frac{(1,000)}{15,000 \text{円}} \times \frac{(10人)}{15人} \times \frac{(14 \text{回})}{5 \text{回}} \times 12 \text{月} = 1350 \text{円} (480 \text{円})$ (5) 修理費 タイヤ等修理 $3,000 \text{円} \times \frac{(2回)}{3 \text{回}} = 94 \text{円} (64 \text{円})$ (6) 資料作成費 執務参考資料 $1,500 \text{円} \times 20 \text{種} = 304 \text{円} (304 \text{円})$ (7) 印刷製本費 報告書等 950円 (800円) (8) 消耗品費 事務用消耗品 150円 (75円) (9) 雑役務費 臨時要員借上 $\frac{(2600)}{2,710 \text{円}} \times 25 \text{日} \times \frac{(10 \text{月})}{12 \text{月}} = 813 \text{円} (650 \text{円})$ (10) 通信運搬費 電報郵便料等 500円 (429円) 合 計 (1) ~ (10) 4352.4円 (2812.4円)
(3) 付帯経費	(3409) 3409	4750	1341	
領事事務諸費	(1467) 1467	2459	992	
(目) 諸 謝 金	(300) 300	280	△ 20	仕様書謝金 280円 (300円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	算 基 礎
国内旅費	4円 (498) 498	4円 748	4円 250	機材旅費 大阪現準(3泊4日) $\frac{(49,720)}{62,300円 \times 12回} \times 10回 = 7484円 (4984円)$
(用)方 費	(669) 669	1431	762	(1) 交通費 地下鉄等 $\frac{(70)}{80円} \times 19回 \times 12月 = 194円$ 目 動 車 $530円 \times 20回 \times 12月 = 1284円 (1284円)$ 計 1474円 (1494円)
				(2) 会議費 機材打合せ $\frac{(1,000)}{1,500円 \times 12人 \times 3回} \times 12月 = 6484円 (1804円)$
				(3) 印刷製本費 5564円 (3004円)
				(4) 図書購入費 参考図書 $\frac{(2,000)}{4,000円} \times 20冊 = 804円 (404円)$
				合 計 (1) ~ (4) 14314円 (6694円)
国外旅費				
(回) 外国出張旅費	(1,942) 1,942	2,291	349	業務打合せ、事務局及び各局への報告 フィリピン、タイ、シンガポール 2,2914円 (1,9424円)

等級	航空賃	支度料	日当、宿泊料	旅費雑費	現地業務費	計	人数	合計
2	247,600円	70,070円	$(15,200円 \times 14) + 3,800円 = 216,600円$	2,500円	40,000円	576,770円	2	1,153,540円
3	247,600円	61,990円	$(15,000円 \times 14) + 3,800円 = 216,600円$	2,500円	40,000円	568,690円	2	1,137,380円
計	495,200円	132,060円	433,200円	5,000円	80,000円	1,144,540円		2,290,920円

事項及科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	算 算 基 礎
				パックア倉庫 土地税 $2,100,208円 \times 1.7\%$ = 364円 市 税 = 24円 小 計 384円 小 計 2334円(2224円) 合 計 (1+2) 7694円(6764円)
回収場費	(36,515) 36,515	35,244	△ 1,271	
回収場費	22,857	28,545	△ 5,688	サンパウロ支部 ノイエテ牧場費 (1) 牧場維持費 牧野懸草伐採 $1,826円 \times 500ha$ = 9134円 牧柵火道切 $3410円 \times 55km$ = 1884円 牧柵補修 $24,288円 \times 55km \times \frac{1}{10}$ = 1344円 施設シ $14,575円 \times 12月$ = 1754円 風車ホソス修理維持 $8,547円 \times 12月$ = 1034円 小 計 15134円 (2) 飼育費 = 飼育費 $550円 \times 1,200頭$ = 6604円 カソナ栽培 $34606円 \times 2ha$ = 694円 サイロ仕込経費 $869円 \times 200人$ = 1744円 資材費 $13,662円 \times 12月$ = 1644円 小 計 10674円 (3) 役員費 職員1人分

(570)

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	算 基 礎
				本給 $75,856円 \times 13.5月 = 1,024,44円$ 福利費 $1,024,000円 \times 0.278\% = 285,4円$ 牧夫3人分 本給 $246,29円 \times 13.5月 \times 3人 = 997,4円$ 福利費 $997,000円 \times 0.278\% = 278,4円$ 臨時人夫 一般人夫 $869円 \times 30人 = 26,4円$ 搾乳人夫 $246,29円 \times 13.5月 \times 1人 = 332,4円$ 小計 2,942,4円
				(4) 内国旅費 チエテ〜アラサツバ間 $1,560円 \times 2回 \times 12月 = 37,4円$ チエテ〜サンバツ口間 $56,610円 \times 3回 = 170,4円$ 小計 207,4円
				(5) 公租公課 地 租 106,4円 車 輜 税 21,4円 道 路 税 153,4円 家 屋 税 58,4円 営 業 税 40,4円 畜類売上税 $25,042,000円 \times 0.02 = 501,4円$ 牛乳売上税 $3,000,000円 \times 0.08 = 240,4円$ 小計 1,119,4円
				(6) 業務諸費 雑消費品費 $6,072円 \times 12月 = 73,4円$ 文具品費 $2,112円 \times 12月 = 25,4円$

事項及科目	前年度予算額 円	昭和52年度 予算額 円	対前年度 比較増減額 円	積算基礎
				印刷製本費 5,280円 × 2回 = 11,400円
				水光熱費 4,048円 × 12月 = 49,400円
				通信費 7,282円 × 12月 = 87,400円
				車両燃料費 127.1円 × 300ℓ × 12月 = 45,840円
				保険料 77,400円
				運物維持費 10,640円
				雑費 6,140円
				小計 94,740円
				計 (1) ~ (8) 779,540円 (794,040円)
				2. バルビア・アレグレ牧場費
				(1) 牧野造成費
				伏開 13,354円 × 200ha = 2,671,400円
				寄木耕起 10,318円 × 200ha = 2,064,400円
				小計 4,735,800円
				(2) 土地改良費
				土地改良 33,970円 × 200ha = 7,194,400円
				播種 2,200円 × 200ha = 440,400円
				小計 7,634,800円
				(3) 牧場維持費
				トラクター除草 1,760円 × 200ha = 352,400円
				牧柵火道切 3,410円 × 57ha = 194,400円
				牧柵補修 24,288円 × 10km = 243,400円
				牧野悪草伐採 18,260円 × 485ha = 8,864,400円
				小計 10,654,600円

(542)

事項及公科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増△減額 4円	積算基礎
				<p>(4) 飼育費</p> <p>飼育費 $429円 \times 870頭 = 3734円$</p> <p>資材費 $7920円 \times 12月 = 954円$</p> <p>ミーヨ栽培 $30,000円 \times 5ha = 1504円$</p> <p>サイロ仕込経費 $910円 \times 300人 = 2734円$</p> <p>小計 8914円</p> <p>(5) 役員費</p> <p>職員 2人分</p> <p>本給 $70,807円 \times 13.5月 \times 2人 = 19124円$</p> <p>福利費 $1,912,000円 \times 0.2784 = 5324円$</p> <p>牧夫 3人分</p> <p>本給 $24,629円 \times 13.5月 \times 3人 = 9974円$</p> <p>福利費 $997,000円 \times 0.2784 = 2784円$</p> <p>小計 3,7194円</p> <p>(6) 公租公課</p> <p>地租 854円</p> <p>流通税 $5,307,000円 \times 12\% = 6374円$</p> <p>車輛税 1784円</p> <p>小計 9004円</p> <p>(7) 内国旅費</p> <p>バルセア~カンボ・グランテ間</p> <p>$1,560円 \times 3回 \times 12月 = 564円$</p> <p>バルセア~サンパタロ間 $72,140円 \times 2回 = 1584円$</p> <p>小計 2144円</p>

事項及び科目	前年度予算額 4円	昭和52年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	算 基 礎
				<p>① 業務諸費</p> <p>雑消耗品費 6,072円 × 12月 = 73,4円</p> <p>文具品費 2,431円 × 12月 = 29,4円</p> <p>印刷製本費 5,280円 × 2回 = 11,4円</p> <p>水光熱費 895円 × 12月 = 11,4円</p> <p>通信費 7,282円 × 12月 = 87,4円</p> <p>車輛燃料費 127,1円 × 300ℓ × 12月 = 458,4円</p> <p>・ 修理費 7,4円</p> <p>・ 保険費 184,4円</p> <p>施設修理費 61,4円</p> <p>雑 費 61,4円</p> <p>小 計 982,4円</p> <p>計 (1) ~ (8) 20,750,4円 (14,917,4円)</p> <p>合 計 (1 + 2) 28,545,4円 (22,857,4円)</p>
② 施設等新築費	(5,248) 5,248	1,756	△ 3,492	<p>バルゼア・アレクス牧場</p> <p>埋込式サイロ (5m × 15m × 2m) 1基 90,4円</p> <p>牧 柵 142,000円 × 6km = 852,4円</p> <p>計 1,756,4円 (5,248,4円)</p>
③ 畜類購入費	(688) 688	1,688	1,000	<p>種牛購入 (廃牛の更新)</p> <p>子エテ牧場 211,000円 × 3頭 = 633,4円</p> <p>バルゼア・アレクス牧場 211,000円 × 5頭 = 1,055,4円</p> <p>計 1,688,4円 (688,4円)</p>

(574)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度 予算額	対前年度 比較増減額	積算基礎
(甲) 車輛運搬費 購入費	4円 0	4円 3,255	4円 3,255	バルゼア・アレグレ牧場用車輛 1台更新 ジース 1台 3,255 4円 (0)
(乙) 機械装置費	(2,722) 2,722	0	△ 2,722	バルゼア・アレグレ牧場機械装置費 0 (2,722 4円)

(参 考)

昭和52年度 一般勘定外職員定員表

(卷之三)

楚辭集卷之三 哀華 8 御風

昭和52年度一般勘定外職員定員表

(国内研修施設勘定予算定員)

(受託等事業勘定予算定員)

区 分	前年度	減 (A)	増	計	区 分	前年度	減 (A)	増	計
(附 属 機 関)					(本 部)				
東京国際センター	14			14	派遣事業部				
大阪国際研修センター	11			11	東南アジア漁業開発センター	2		2	4
名古屋国際研修センター	8	△1		7					
神奈川県国際水産研修センター	3		1	4					
内閣国際農業研修センター	4		1	5					
八王子国際研修センター	6	△1		5					
計	46	△2	2	46	計	2		2	4

